



Newland AIDC
Scanning Made Simple

Newland アプリユーザーガイド

**User
Guide**

免責宣言

© 2022 新大陸自動識別技術有限公司 All rights reserved.

製品をご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、取扱説明書に従って操作してください。今後のご使用のために取扱説明書を大切に保管してください。

この取扱説明書の写真は実際の製品と内容が異なる場合がございます。本製品の修正とアップデートについて、当社は、信頼性、性能、設計の改善のためソフトウェアまたはハードウェアをいつでも予告なくアップデートすることができます。ここで告知するアップデート情報は、事前告知を行わない変更が対象です。

この取扱説明書で説明する製品が当社またはサードパーティが著作権を有するソフトウェアが含まれている場合があります。お客様は個人または法人を問わず、著作権者から書面による同意を得ていない場合、当該ソフトウェアの全体または一部を流通、改造、逆コンパイル、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリング、貸与、譲渡またはサブライセンスが禁止されています。

この取扱説明書は著作権を有しております。当社から書面による許可を得ていない場合、方法を問わず内容の複製、配布または利用を禁止します。

不正なシステムアップデートに関するリスク警報

必ず Newland 提供のツールを使って製品のシステムを更新してください。サードパーティ開発の ROM システムをインストールやクラッキングでシステムファイル改造して製品またはデータが故障した場合、保証の対象外となります。

当社は上記免責事項について最終的な解釈権を有しています。

新大陸自動識別技術有限公司 (Newland)

中国福建省福州市馬尾区儒江西路 1 号 A ビル 3 階新大陸科技园 350015

<http://www.newlandaidc.com>

改訂履歴

バージョン	内容	日付
V1.0.0	初版	2020 年 5 月 22 日
V1.0.1	ホワイトリストマネージャー、バーコードのスキャン、特殊ダイヤラー、システムアップデート、NL スキャンデモ、WIFI アドバンス、端末情報、システム設定、バックアップリカバリーの説明を追加。	2022 年 5 月 10 日

目次

第 1 章	本書の内容.....	1
	概要.....	1
	各章紹介.....	1
	詳細情報.....	2
第 2 章	Newland Installer	3
	概要.....	3
	Newland Installer に含まれているアプリに含まれているアプリ	3
第 3 章	アプリのインストール/アンインストール.....	4
	概要.....	4
	アプリのインストール	4
	アプリのアンインストール	6
第 4 章	フローティングボタンの設定.....	7
	概要.....	7
	フローティングボタンを表示/非表示.....	7
第 5 章	キーリマッピング	8
	概要.....	8
	キーリマッピングを開始.....	8
第 6 章	デコード出力設定.....	10
	概要.....	10
	デコード出力を設定.....	10
第 7 章	メモリのクリーンアップ	11
	メモリのクリーンアップを開始.....	11
第 8 章	管理ツール.....	12
	概要.....	12
	管理ツールを起動	12
第 9 章	ホワイトリストマネージャー.....	16
	概要.....	16
	ホワイトリストマネージャーへログイン.....	16
	アプリのホワイトリスト.....	17
	WIFI のホワイトリスト.....	20
	Bluetooth のホワイトリスト	22
	パスワードをリセット	24
第 10 章	バーコードのスキャン.....	25

概要.....	25
1 次元バーコードのスキャン	25
2 次元バーコードのスキャン	26
スキャナーのプログラミング	27
スキャナーを有効化.....	27
出力モード.....	28
スキャンモード.....	29
スキャントリガー	30
プリフィックス&サフィックス	31
グッドリードインジケータ	32
エンコード.....	33
データ編集.....	34
ブロードキャスト出力設定	35
シンボロジー	36
スキャンテスト	38
第 11 章 特殊ダイヤラー.....	39
概要.....	39
特殊ダイヤラーを起動	39
第 12 章 システムアップデート.....	40
概要.....	40
オンラインアップデート.....	40
ローカルアップデート	41
設定.....	45
第 13 章 NL スキャンデモ	46
概要.....	46
スキャンデモアプリを起動	46
第 14 章 WIFI アドバンス	47
概要.....	47
WIFI アドバンスを起動.....	47
WIFI バンド.....	48
WIFI PHY	49
ローミング	50
推奨頻度.....	51
第 15 章 端末情報	52
概要.....	52
端末情報へのログイン	52
第 16 章 システム設定	53

概要.....	53
システム設定へログイン.....	53
NTP 設定.....	54
クイック設定を有効化.....	54
ホームキーを有効化.....	55
通知バー設定.....	55
ステータスバーを表示.....	56
ナビゲーションバーを表示.....	56
横スクリーンキーによるウェイクアップの有効化.....	57
低消費電力.....	57
第 17 章 バックアップリカバリー.....	58
概要.....	58
バックアップリカバリーへログイン.....	58
バックアップ設定.....	59
リカバリー設定.....	60
第 18 章 Ndevor	61
概要.....	61
管理システムにログイン.....	61
Ndevor アプリをインストール.....	63
端末のアプリで管理システムへ接続.....	63

第 1 章 本書の内容

概要

本書ではTNewlandが開発のアプリケーション (以下、「**Newland アプリ**」)のプログラミング、操作方法について説明します。

本書では以下の内容を説明します。

1. **Newland アプリ**のインストール、アンインストール方法
2. **Newland アプリ**の使用方法

各章紹介

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ◇ 第 1 章 本書の内容 | この取扱説明書の概要を説明しています。 |
| ◇ 第 2 章 Newland Installer | Newland Installer の概要を説明しています。 |
| ◇ 第 3 章 アプリのインストール/アンインストール | Newland アプリ のインストール/アンインストール方法を説明しています。 |
| ◇ 第 4 章 フローティングボタンの設定 | フローティングボタン機能の使用方法を説明しています。 |
| ◇ 第 5 章 キーリマッピング | キーリマッピングの方法を説明しています。 |
| ◇ 第 6 章 デコード出力設定 | デコード出力設定を説明しています。 |
| ◇ 第 7 章 メモリのクリーンアップ | メモリのクリーンアップ機能を説明しています。 |
| ◇ 第 8 章 管理ツール | 管理ツールの使用方法を説明しています。 |
| ◇ 第 9 章 ホワイトリストマネージャー | ホワイトリストマネージャーの使用方法を説明しています。 |
| ◇ 第 10 章 バーコードのスキャン方法について説明しています。 | 1次元/2次元バーコードのスキャン方法とスキャナーのプログラム |
| ◇ 第 11 章 特殊ダイヤラー | 特殊ダイヤラーツールについて説明しています。 |
| ◇ 第 12 章 システムアップデート | システムのアップデート方法について説明しています。 |
| ◇ 第 13 章 NL スキャンデモ | NL スキャンデモツールの使用方法を説明しています。 |
| ◇ 第 14 章 WIFI アドバンス | WIFI アドバンス起動の設定方法を説明しています。 |

◇ 第 15 章 端末情報	端末の基本情報について説明しています。
◇ 第 16 章 システム設定	システムの設定方法を説明しています。
◇ 第 17 章 バックアップリカバリー	アプリ設定のバックアップ&保存の方法を説明しています。
◇ 第 18 章 Ndevor	Ndevor プラットフォームの使用方法を説明しています。

詳細情報

さらなる製品情報およびサポート情報についてはこちらの Web サイト (<http://www.newlandaidc.com>) をご覧ください。

第 2 章 Newland Installer

概要

ポータブルデータコレクターのGMSバージョンはNewlandまたはサードパーティが開発したアプリの一部を統合していますが、これらのアプリは 必要に応じてNewland Installerからインストールできます。

Newland Installer に含まれているアプリに含まれているアプリ

- ✧ フローティングポイント
- ✧ キーリマッピング
- ✧ デコード出力設定
- ✧ メモリーのクリーニング
- ✧ Ndevor
- ✧ 管理ツール
- ✧ WLAN アドバンス
- ✧ アプリストア
- ✧ タッチロック
- ✧ Velocity
- ✧ MobiControl
- ✧ イージーコネクト

第3章 アプリのインストール/アンインストール

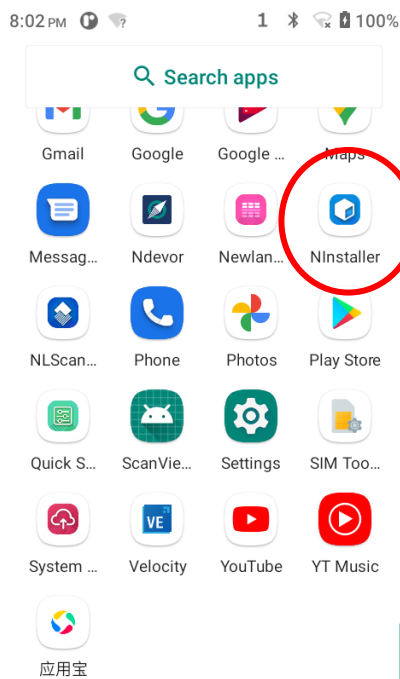
概要

本章ではNewlandアプリのインストール/アンインストール方法を説明します。

アプリのインストール

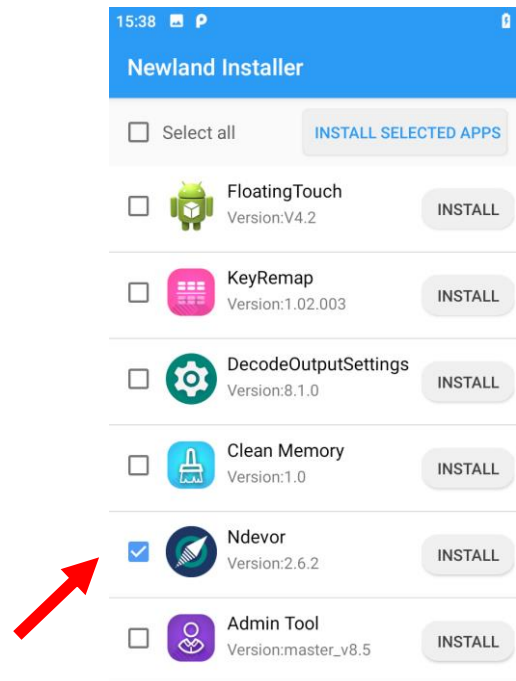
デバイスにインストールしたNewland Installer経由でNewlandアプリをインストールします。

手順1: 画面上のNewland Installerアプリアイコン  をタップします。



手順2: インストールできるアプリを選択 -> 「インストール」をタップすると、アプリは自動的にインストールされます。

必要に応じて同時にインストールするアプリ数を選択できます。



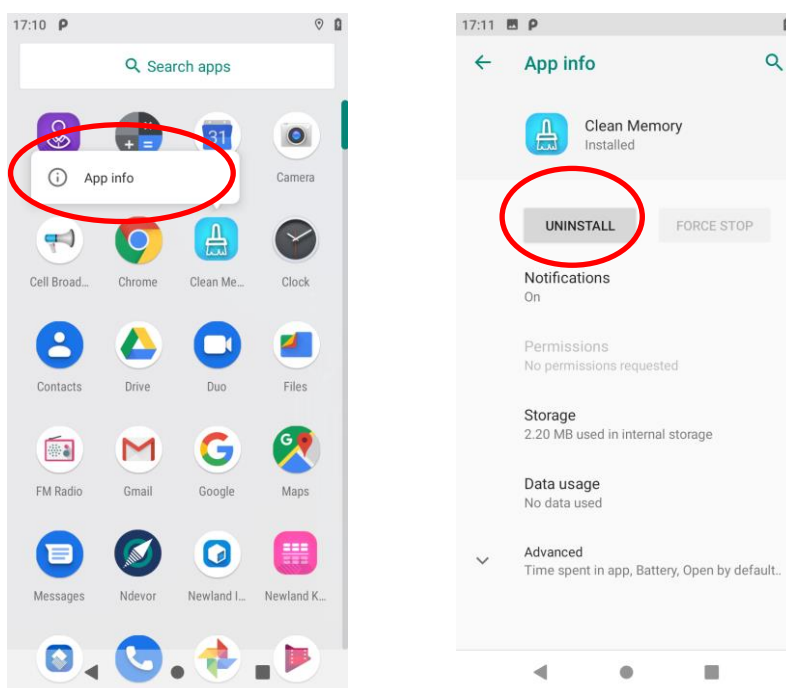
アプリのアンインストール

以下のいずれかの方法で端末内のアプリをアンインストールします。

方法 1: ホーム画面を指一本で下から上に 1 回でゆっくりスワイプして全てのアプリを表示します。アンインストールしたいアプリを「アプリ情報」が表示されるまで長押しした後、「アプリ情報」を押してからアンインストールします。

方法 2: 「設定」 -> 「アプリ & 通知」 -> アンインストールしたいアプリ -> 「アンインストール」の順番にタップします。

*システムに組み込まれたアプリはアンインストールできません。



第4章 フローティングボタンの設定

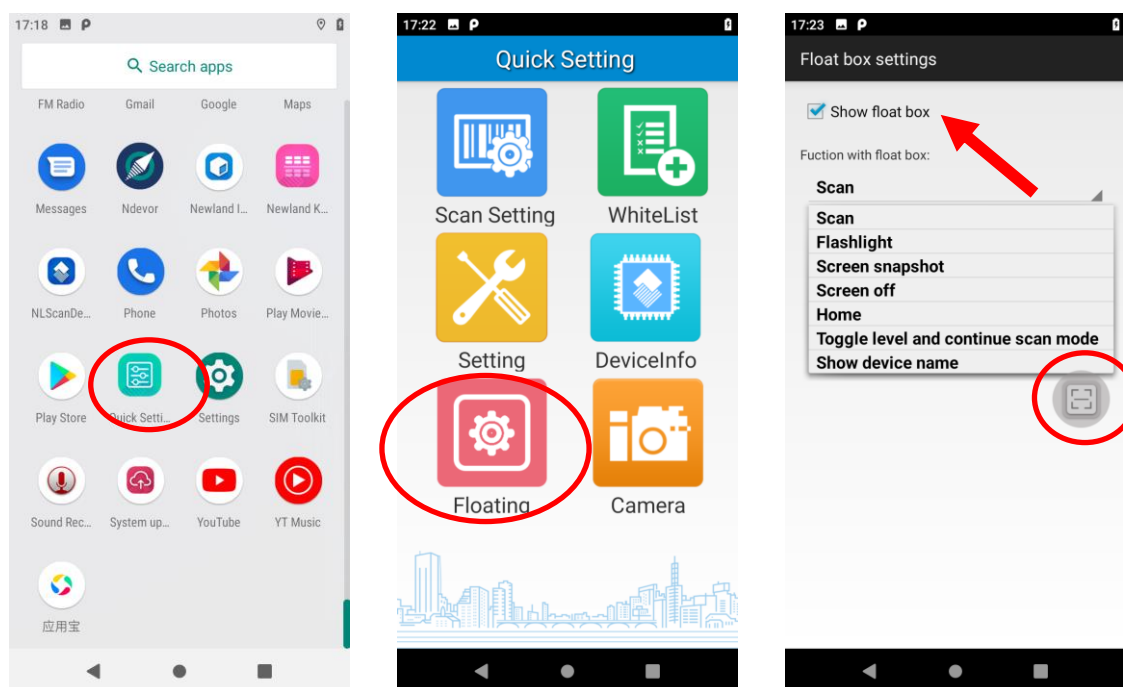
概要

フローティングボタンをタップするとバーコードをスキャンする (Scan)、フラッシュライトをオン/オフ(Flashlight)、スクリーンショットを撮る (Screen snapshot)、画面を閉じる(Screen off)、ホーム画面へ移動する(Home)、レベルモードと連続モードを切り替える (Toggle level and continue スキャンモード)、端末名を表示する(Show device name)などのタスクを実行することができます。

フローティングボタンを表示/非表示

フローティングボタンを表示/非表示: クイック設定(Quick Setting)アプリアイコン  -> 「フローティング (Floating)」
-> 「フローティングボックスを表示」の順に押して選択/非選択します。

フローティングボタン  を長押しすると動かすことができます。



第5章 キーリマッピング

概要

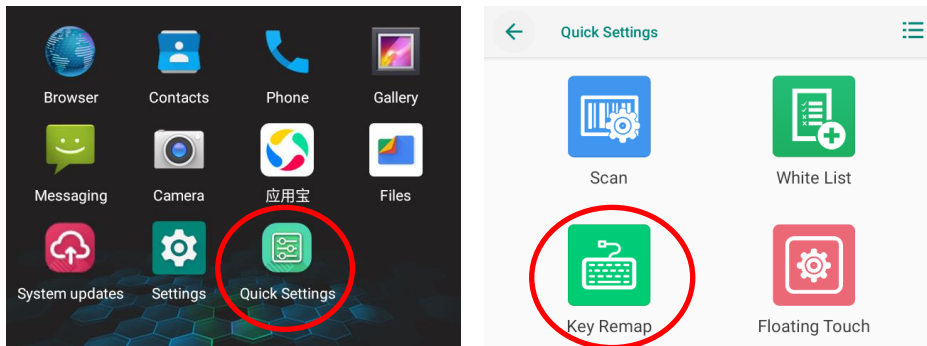
このアプリでは端末上のキーを他のキーとして機能するようにリマッピング、キーをショートカットに移動してアプリ起動、特定のブロードキャストへの送信を行うことができます。

キーリマッピングを開始

1. あるキーを他のキーへリマッピング:

- 1) キーリマッピング (Key Remap) アプリを起動: ホーム画面上のクイック設定アプリアイコン  をタップした後、

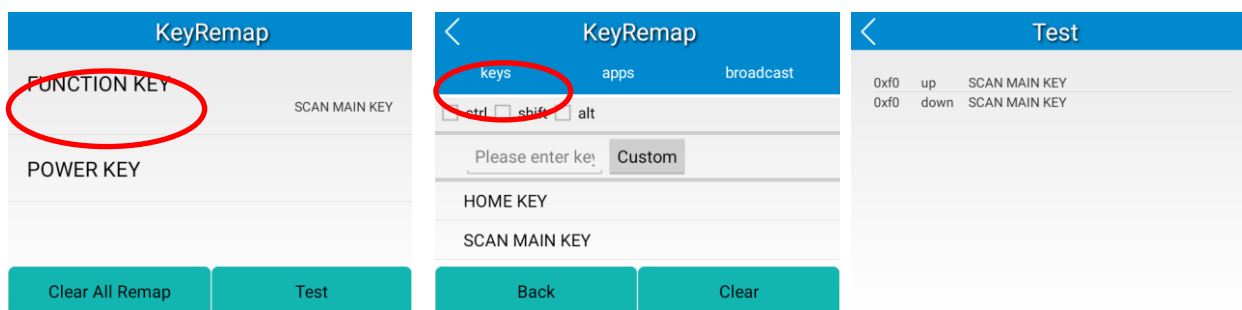
 をタップします。



- 2) あるキーを他のキーへリマッピング: キーリマッピングアプリを起動後、リマッピングしたキーを選択して「キー」をタップしてから、リマッピングしたいキーを選択/入力します。

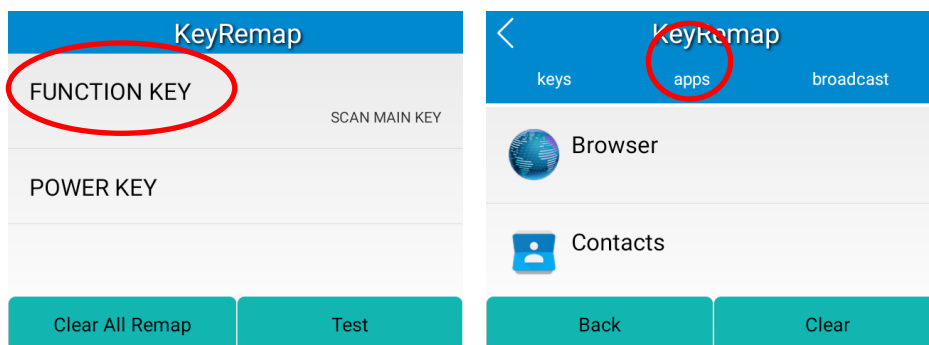
リマッピングを全てクリア: 全てのリマッピングをクリアして初期設定に戻します。

テスト: リマッピングしたばかりのキーの機能をテストします。

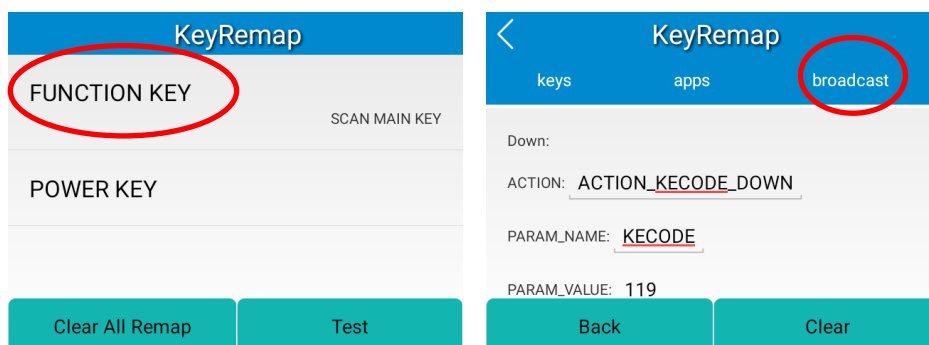


2. キーをアプリへリマッピング: キーリマッピングアプリを起動後、リマッピングしたいキーを選択して、「アプリ (apps)」をタップしてから、リマッピング先のアプリを選択します。

リマッピングを全てクリア: 全てのリマッピングをクリアして初期設定に戻します。



3. キーをブロードキャストへリマッピング: キーリマッピングアプリを起動後、リマッピングしたいキーを選択して、「ブロードキャスト (broadcast)」をタップしてから、リマップキーを上下に押すアクションを定義します。
4. リマッピングを全てクリア: 全てのリマッピングをクリアして初期設定に戻します。



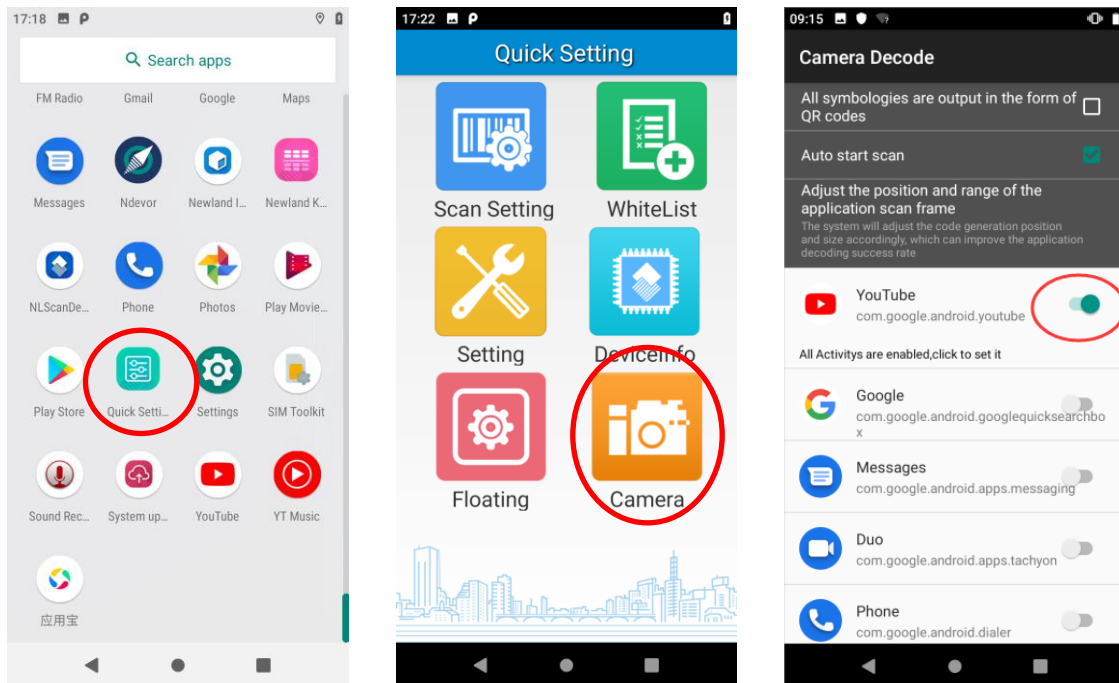
第6章 デコード出力設定

概要

デコード出力設定をオンにすると、リアカメラでスキャンする際にアプリが自動的にスキャンカメラを起動してスキャンコードをデコードできるようになり、バーコードの読み取り効率が向上します。

デコード出力を設定

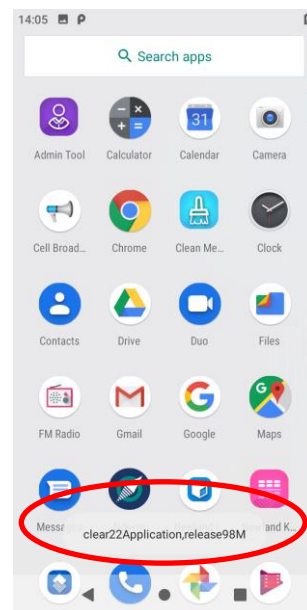
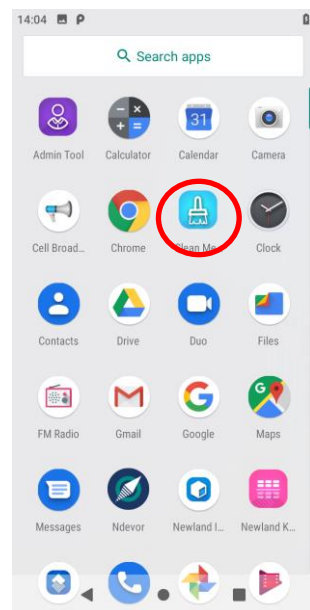
ホーム画面上のクイック設定アプリのアイコン  -> 「カメラ  」を順にタップ-> アプリのデコード出力設定を有効化します。すると、選択したアプリが自動的にスキャンカメラでスキャンできるようになります。



第7章 メモリのクリーンアップ

メモリのクリーンアップを開始

ホーム画面を指一本で下から上に1回でゆっくりスワイプして全てのアプリを表示します。次に  をタップしてメモリをクリーンアップします。クリーニング後、クリーンアップ完了のメッセージが表示されます。



メモリのクリーンアップ後のメッセージ

注意: 長時間動作後に端末の動作が遅くなった場合、メモリのクリーンアップを実行するか、再起動して問題を解決してください。

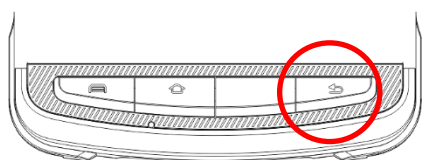
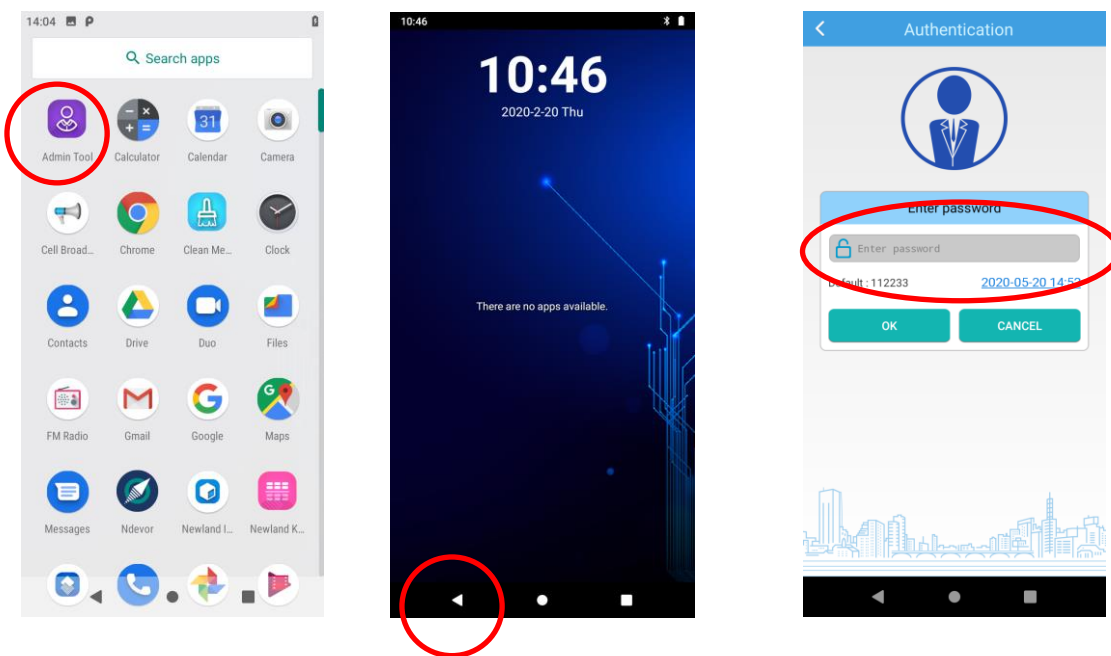
第8章 管理ツール

概要

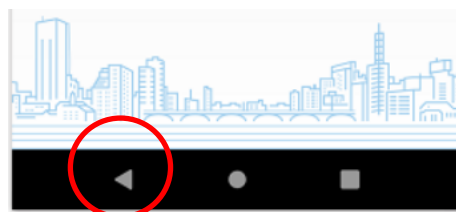
管理ツールアプリは端末上の実行できるアプリの指定に使用します。

管理ツールを起動

アプリアイコン  をタップして管理ツールを起動し、ユーザーモード（User mode）を開始します。フロントパネルの「リターンキー」をタップして、パスワードを入力します（初期設定：112233）。



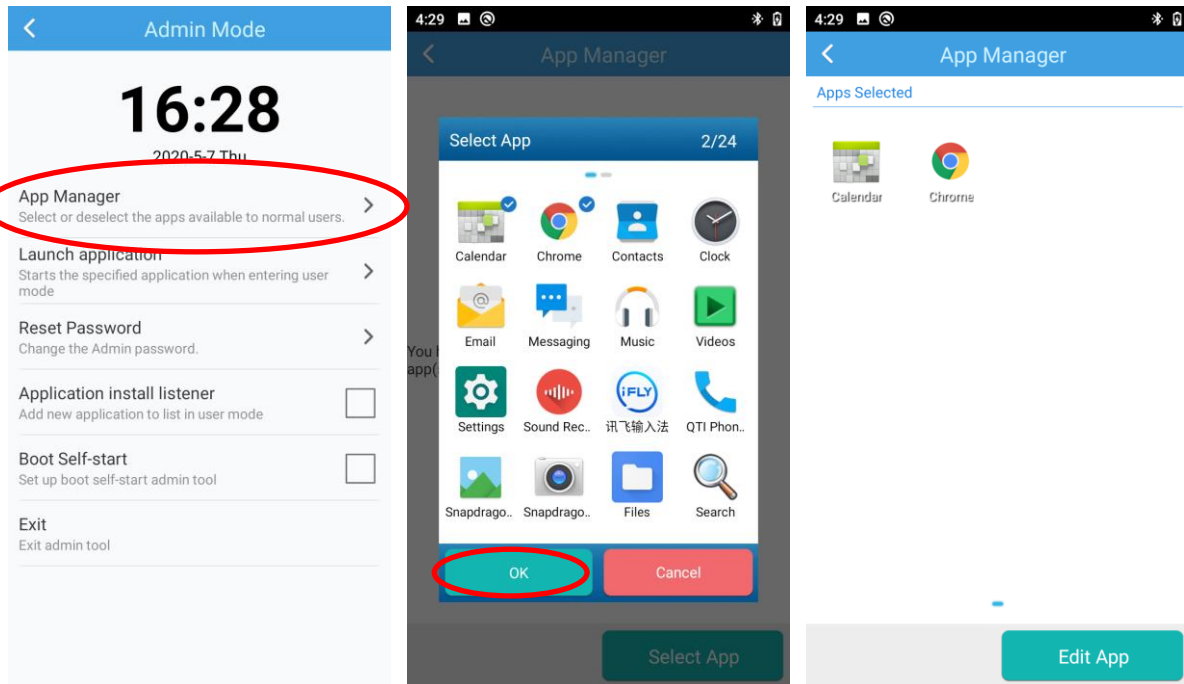
(端末 リターンキー)



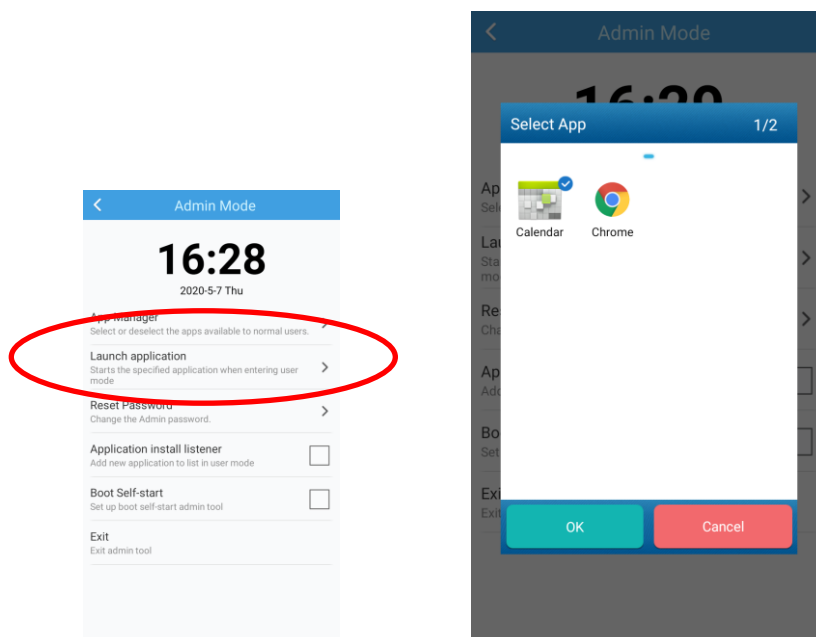
(NFT10 リターンキー)

管理モード中、実際の必要に応じて次のパラメータを設定できます。

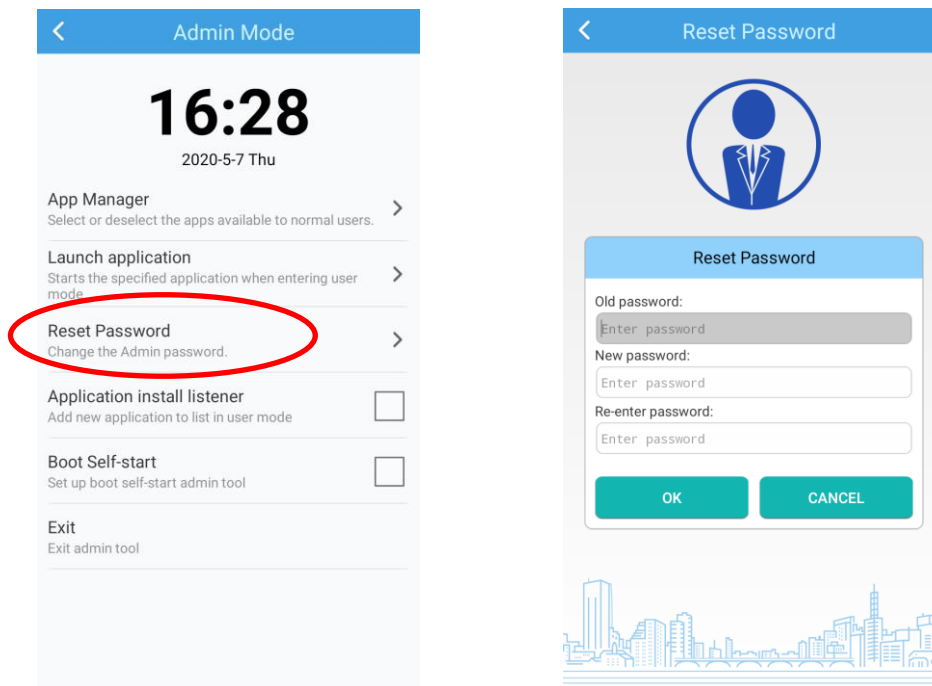
1. アプリマネージャー: 「アプリマネージャー」 -> 「アプリを選択」の順にタップ後、普段利用できるアプリを選択/選択解除することができます。



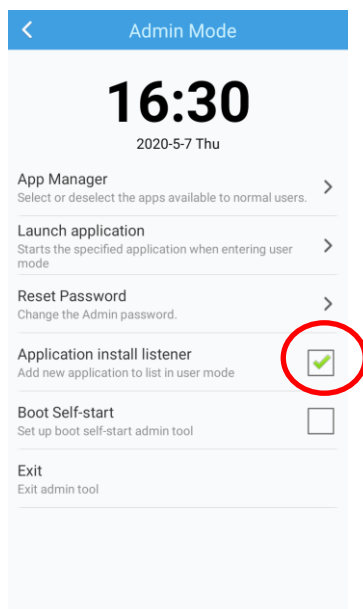
2. アプリ起動: ユーザーモード中、指定のアプリを開始します。注意: 1つのアプリのみ設定できます。



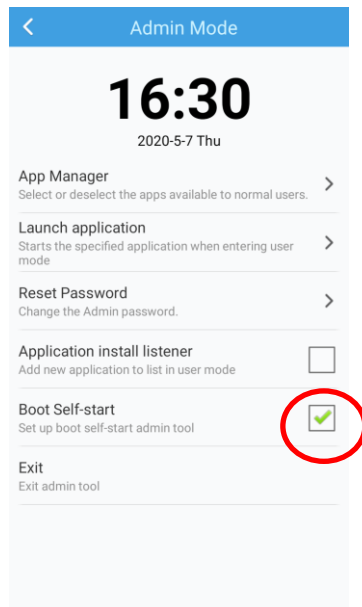
3. パスワードをリセット: 管理パスワードを変更します。



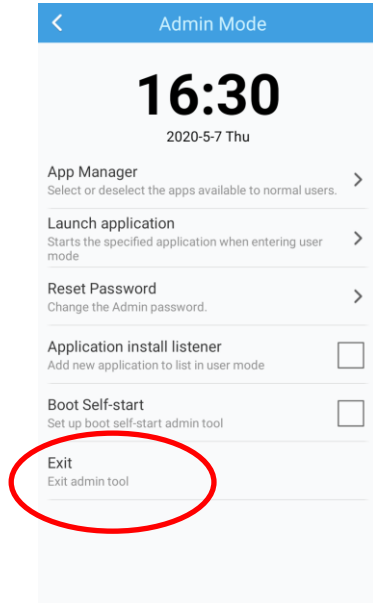
4. アプリインストールリスター: ユーザーモードでリストされる新しい新しいアプリを追加します。



5. 自動再起動: 管理ツールを自動再起動します。



6. 終了: 管理ツールを終了します。



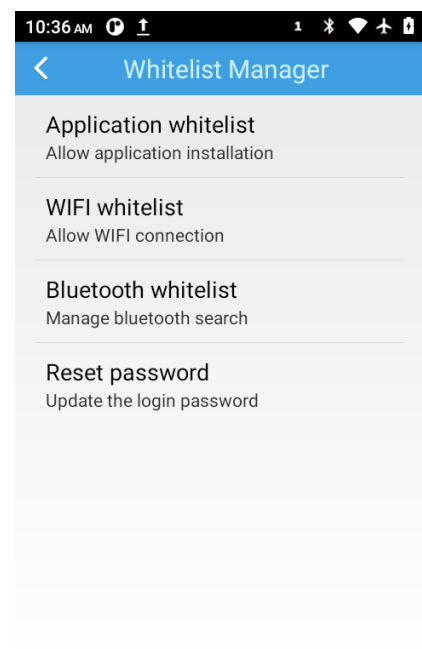
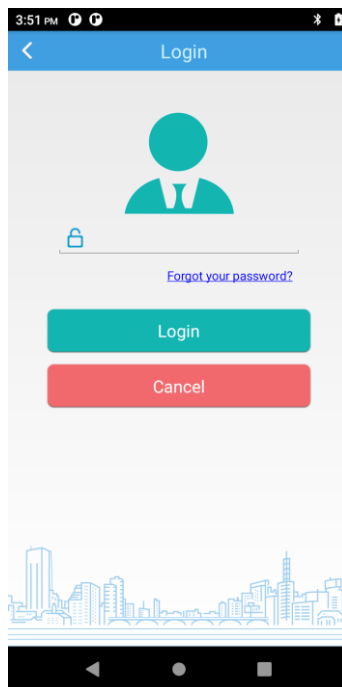
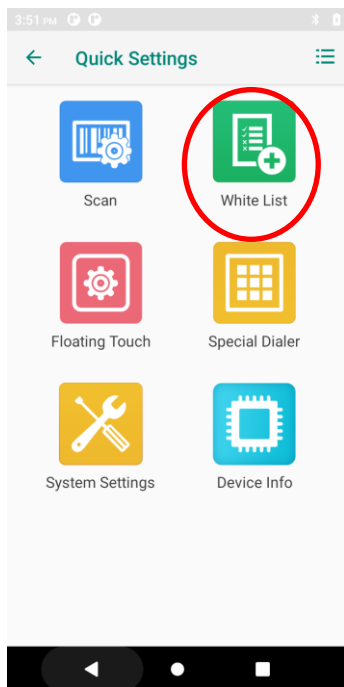
第9章 ホワイトリストマネージャー

概要

ホワイトリストマネージャー アプリは、ユーザーが端末にインストールできるアプリを指定するために使用されます。

ホワイトリストマネージャーへログイン

ホーム画面で「クイック設定」 をタップしてから  をタップしてパスワード(初期設定: **112233**)を入力し、「ログイン」をタップ後、ホワイトリストマネージャーへログインします。次に、実際の必要に応じてホワイトリストマネージャーを設定します。

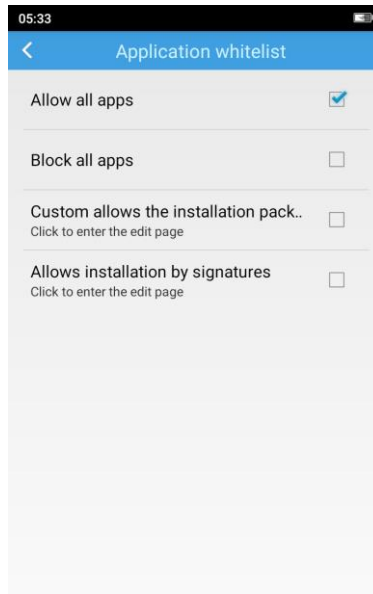


ホワイトリストマネージャーアプリを起動中、次のパラメータを実際の必要に応じて設定できます。

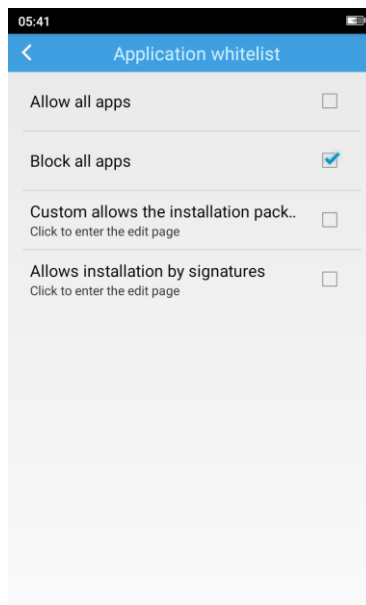
アプリのホワイトリスト

アプリのホワイトリスト:アプリの端末へのインストールを許可またはブロックすることができます。

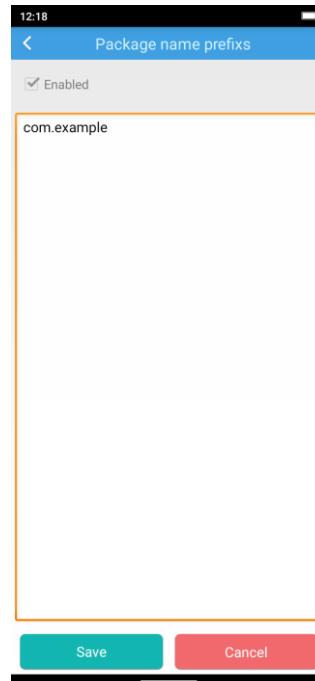
- 1) 全てのアプリのインストールを許可: 全てのアプリのインストールを許可します。



- 2) 全てのアプリをブロック: 全てのアプリのインストールをブロックします。

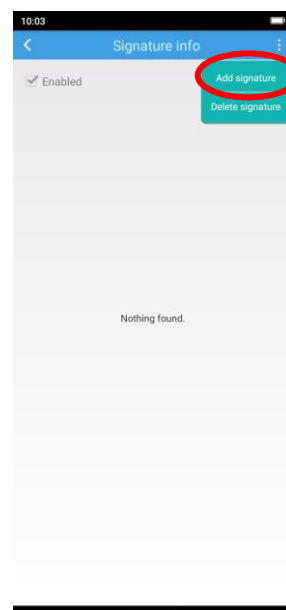


- 3) インストールパッケージの許可をカスタマイズ: この機能では、設定と同じパッケージ名のプリフィックスを持つアプリのみインストールを許可します。例えば、プリフィックスを「com.example」に設定した場合、名前が「appcom.example.myapp」のようなアプリのみインストールを許可し、それ以外はインストールできません。

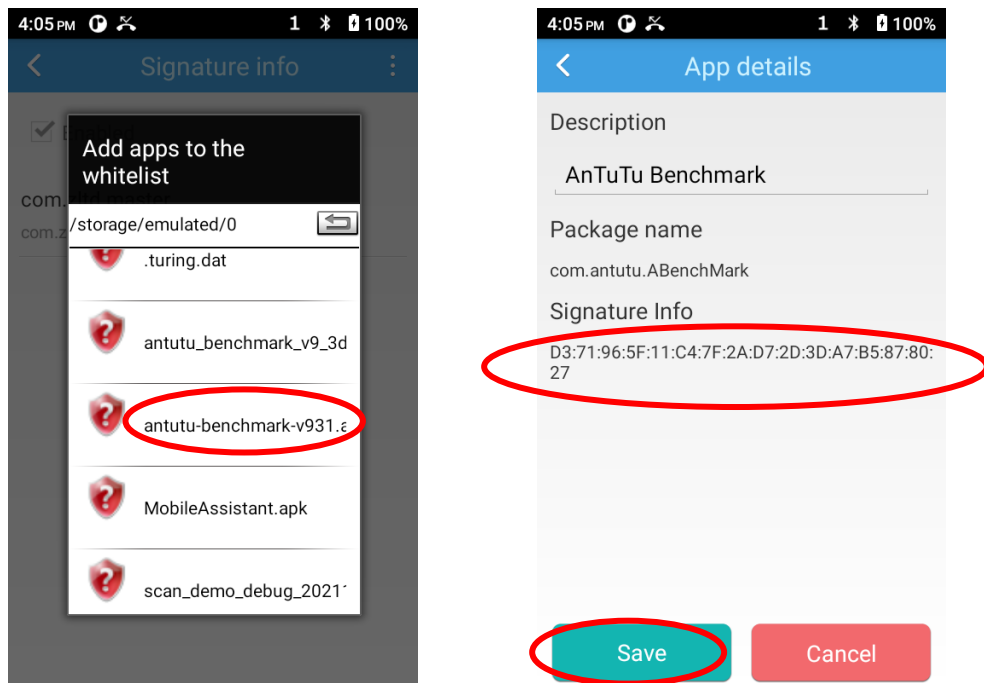


パッケージ名のプリフィックスを入力します。

- 4) 署名でインストールを許可: この機能は設定した署名の範囲内でのみアプリをインストールでき、それ以外はインストールできません。
- a) 署名情報画面右上の  をタップして、「署名を追加」を選択します。



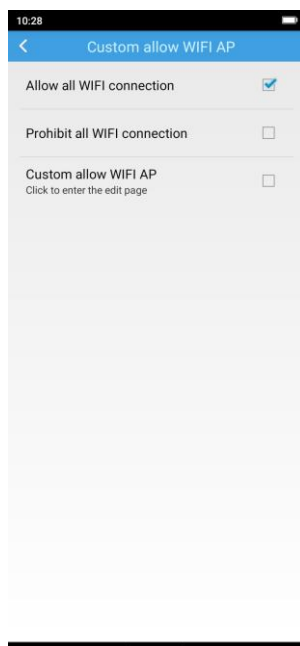
b) インストールパッケージファイルを選択して、「保存」を選択します。



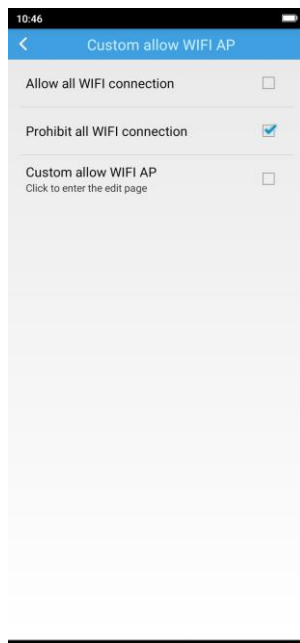
WIFI のホワイトリスト

WIFI ホワイトリスト: 端末への WIFI 接続を許可または禁止します。

- 1) 全ての WIFI 接続を許可: WIFI 接続を全て許可します。

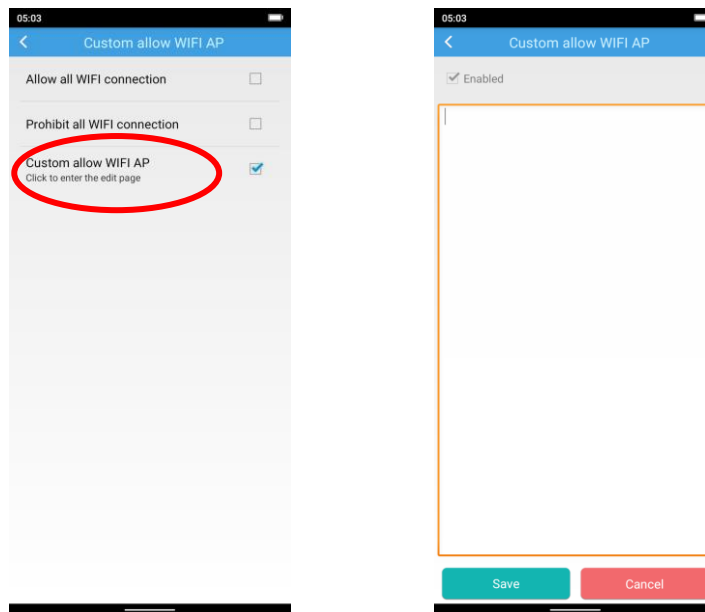


- 2) 全ての WIFI 接続を禁止: WIFI 接続を全て禁止します。



-
- 3) WIFI AP の許可をカスタマイズ: この機能は特定の SSID の WIFI の検索のみ許可します。

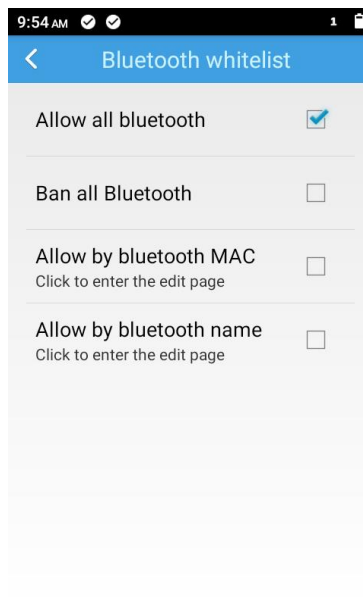
「WIFI AP の許可をカスタマイズ」をクリックして編集ページに進んだ後、接続を許可する WIFI の SSID を入力します。



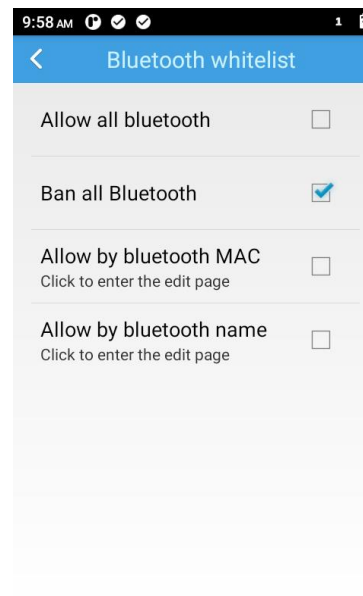
Bluetooth のホワイトリスト

Bluetooth のホワイトリスト: 端末への Bluetooth 接続を許可または禁止します。

- 1) 全ての Bluetooth 接続を許可: Bluetooth 接続を全て許可します。



- 2) 全ての Bluetooth 接続を禁止: Bluetooth 接続を全て禁止します。



-
- 3) **Bluetooth MAC** で許可: この機能は特定の **MAC** アドレスの **Bluetooth** の検索のみ許可します。

「**Bluetooth MAC** で許可」をクリックして編集ページに進んだ後、接続を許可する **Bluetooth** の **MAC** アドレスを入力します。

10:20 AM

< Allow by bluetooth MAC

☒ Enabled

Save Cancel

- 4) **Bluetooth 名** で許可: この機能は特定の名前の **Bluetooth** の検索のみ許可します。

「**Bluetooth 名** で許可」をクリックして編集ページに進んだ後、接続を許可する **Bluetooth** の名前を入力します。

10:21 AM

< Allow by bluetooth name

☐ Enable

Save Cancel

パスワードをリセット

パスワードをリセット: ホワイトリストマネージャーのログインパスワードを変更します。

The screenshot shows a mobile app interface for resetting a password. At the top, there's a blue header bar with a back arrow and the text 'Reset password'. Below this, the main content area is light gray and titled 'Set new password'. It contains four input fields with labels: 'Old password', 'New password', 'Re-enter password', and 'Security info (for retrieving password)'. At the bottom of the form are two buttons: a teal 'Save' button and a red 'Cancel' button. The status bar at the very top shows the time as 10:34 and various system icons.

第 10 章 バーコードのスキャン

概要

本章ではスキャンのヒントとスキャナーの設定方法について説明します。

1 次元バーコードのスキャン

下図のようにレーザーの長さを対象のバーコードよりおおよそ8mm以上長くなるよう、端末とバーコードとのスキャン角度や距離を調節します。



正	誤

2 次元バーコードのスキャン

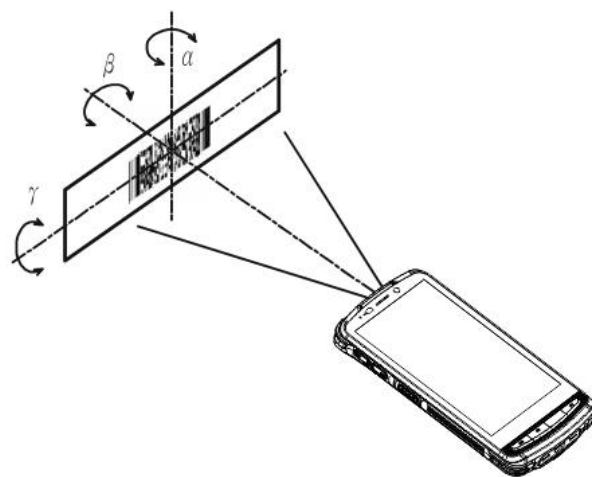
端末と対象のバーコード間の角度と距離が次の範囲に収まるように調節します。

1. 端末の照準ランプをバーコードの中心に合わせます。
2. 適切なスキャン距離が見つかるまで端末を移動します。
3. 最適なスキャン角度:

スキュー (α) < 45° (0° 推奨)

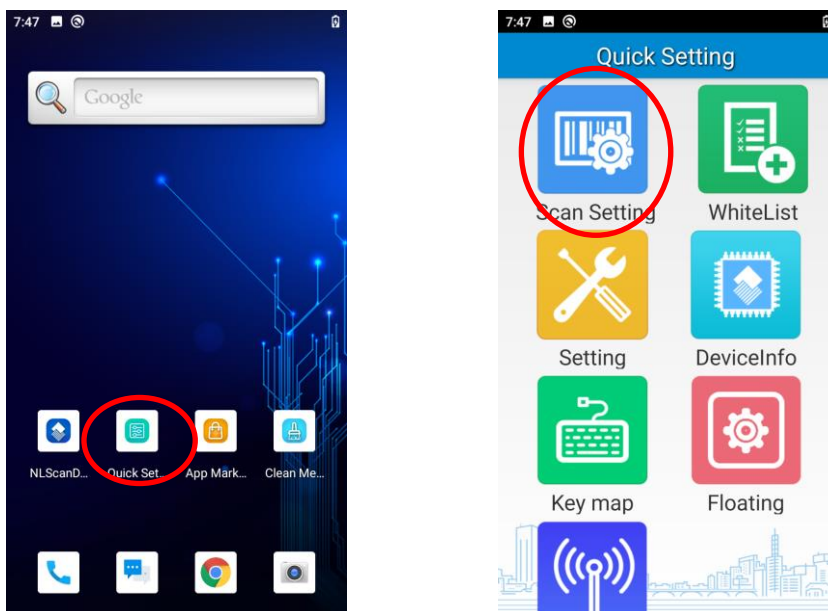
ピッチ (γ) < 45° (5° - 20° 推奨)

ロール (β) = 0° - 360°



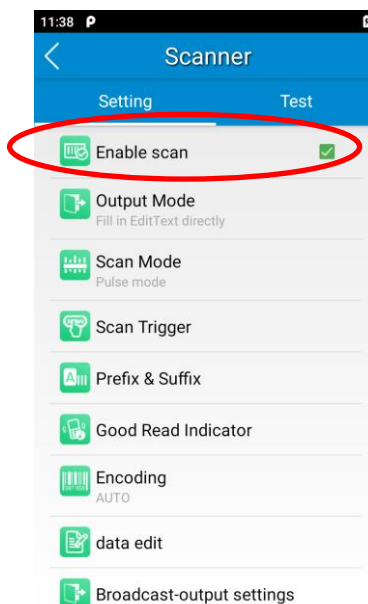
スキャナーのプログラミング

ホーム画面上のアプリアイコン  をタップして後、 Scan Setting をタップします。次に、スキャナーのパラメータを実際の必要に応じて設定します。



スキャナーを有効化

「スキャナーを有効化」の項目にチェックを入れて/外して端末のスキャン機能を有効化/無効化します。



出力モード

端末には、キーストロークのシミュレーション、API 経由で出力、テキスト編集で直接入力 の 3 つの出力モードが搭載されています。

1. **キーストロークのシミュレーション:** キーバッファにスキャンデータを出力して、キーボード入力をシミュレーションします。

文字間隔 (ms): スキャンデータの各文字の送信間に 0-100 ミリ秒の文字間隔を入れます。

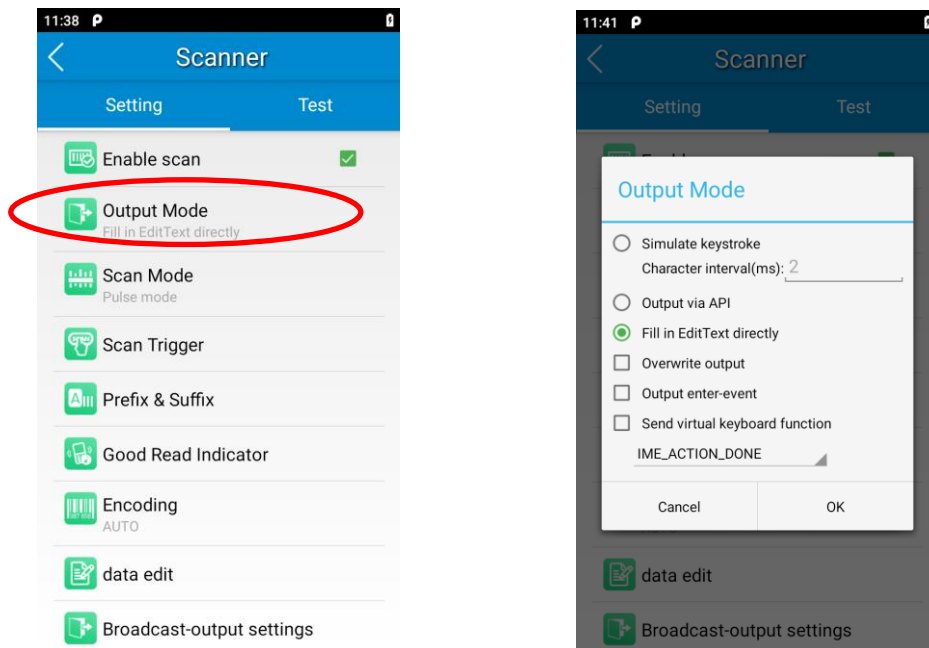
2. **API 経由で出力:** このアプリはシステムブロードキャストを受信してスキャンデータを得る必要があります。

3. **テキスト編集で直接入力:** テキスト編集の現在の位置にスキャンデータを出力します。

上書き出力: 最新のスキャンデータのみがテキスト入力ボックスに表示されるよう、スキャンしたバーコード送信前のテキスト入力ボックスをクリアします。この機能は**キーストロークのシミュレーション (Simulate keystroke)**、**テキスト編集で直接入力 (Fill in EditText directly)** を選択時のみ利用できます。

Enter イベントを出力: 各バーコードをスキャンする際に Enter キーを送信します。

バーチャルキーボード機能を送信: バーチャルキーボード機能を「アクション完了 (action done)」、「アクション検索 (action search)」、「前のアクション (action previous)」などとして送信します。



スキャンモード

端末には次の 4 種類のスキャンモードがあります。

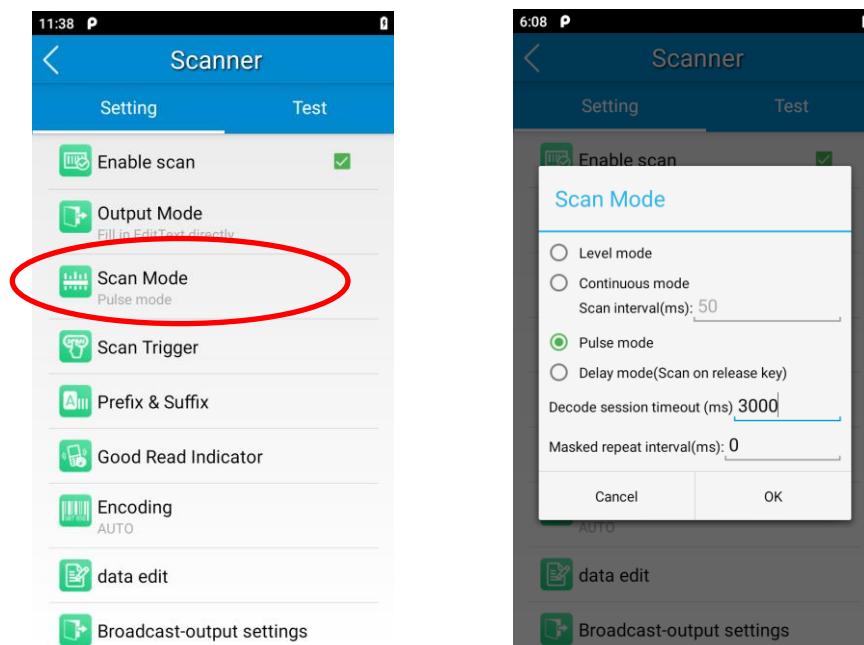
1. **レベルモード**: スキャントリガーを押したままにしてデコードセッションを開始します。トリガーを離すまでデコードセッションは続きます。
2. **連続モード**: スキャントリガーを押すとバーコードを連続で読み取ります。スキャントリガーを押すだけで、スキャンを中断、再開できます。

スキャン間隔 (ms): このパラメータはデコードセッション間のタイムアウトのパラメータを設定します。

3. **パルスモード**: スキャントリガーを押してデコードセッションを開始します。デコードセッションタイムアウトが切れるまでデコードセッションが続きます。
4. **ディレイモード(リリースキーでスキャン)**: スキャンのトリガーを押したままバーコードに向けてデコードセッションをデコードセッションタイムアウトが切れるかバーコードを読み取るまで続けます。このスキャンモードと 中心エリアデコード (Central Area Decoding) 機能 で複数のバーコードが互いに近づいているとき読み取りたいバーコードだけを読み取るようにすることをおすすめします。

デコードセッションタイムアウト (ms): このパラメータはスキャン中のデコードセッションタイムアウトの最大連続時間を設定します。

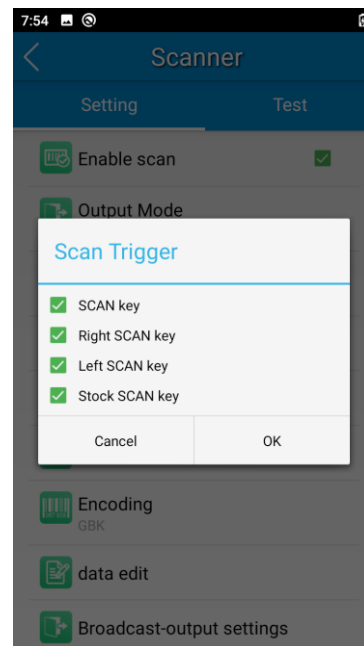
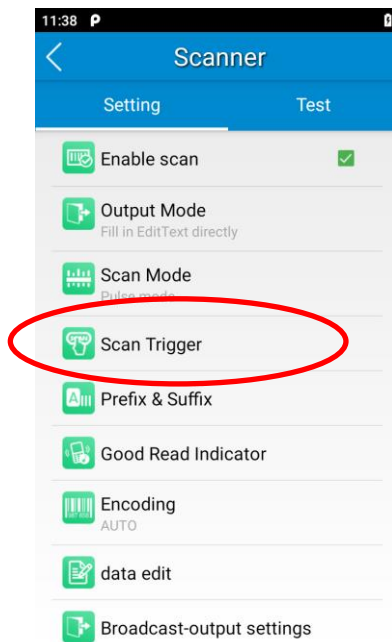
マスクドリピートインターバル (ms): このパラメータは同じバーコードの 2 回読み取り成功する際のインターバル時間を設定します。



スキャントリガー

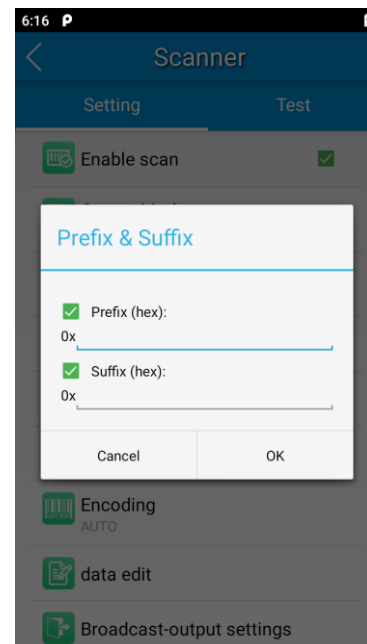
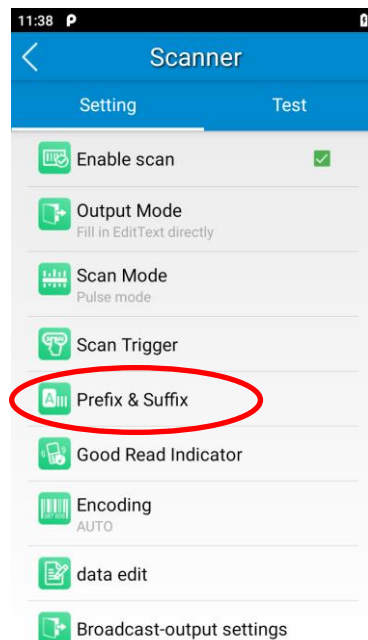
端末の 3 つのスキャンキーとピストルのグリップ付きトリガーをスキャントリガーとして使用できます。必要に応じて有効化または無効化します。

1. **左/右スキャンボタン**: 端末両側の左/右スキャンボタンをスキャントリガーとして使用します。
2. **左/右スキャンキー**: 端末両側の左/右スキャンキーをスキャントリガーとして使用します。
3. **SCAN キーをストック**: 端末についているピストルのグリップをスキャントリガーとして使用します。



プリフィックス&サフィックス

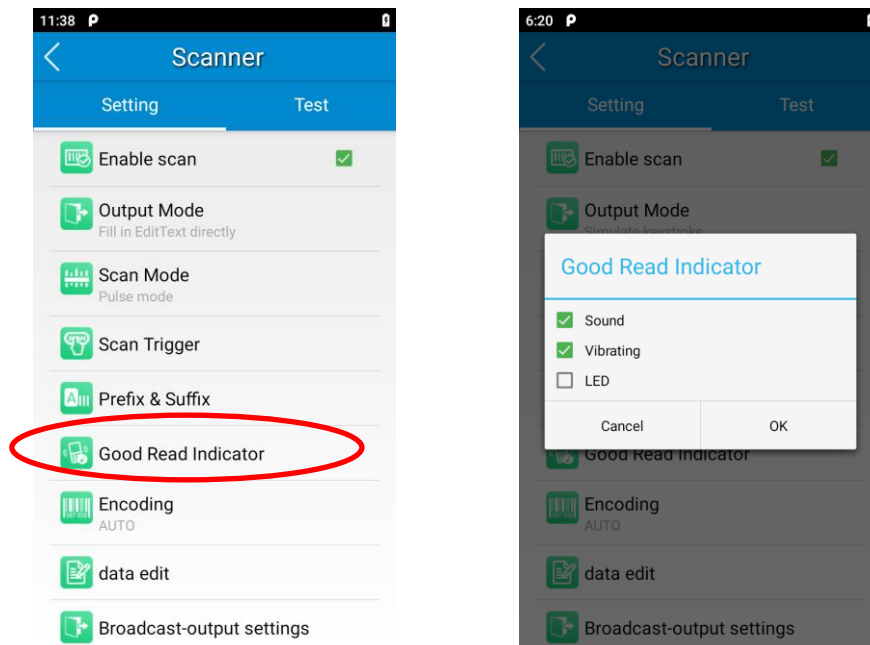
プリフィックス/サフィックスを設定する場合、希望するプリフィックス/サフィックスの 16 進数を入力後、「OK」をタップします。例えば、各バーコードの後にラインフィード文字を追加したい場合、サフィックスを「0D」に設定します。



グッドリードインジケータ

この端末は通知音/バイブレーション/LED でグッドリードを通知できます。実際の必要に応じて 1 つまたは複数のオプションを選択できます。

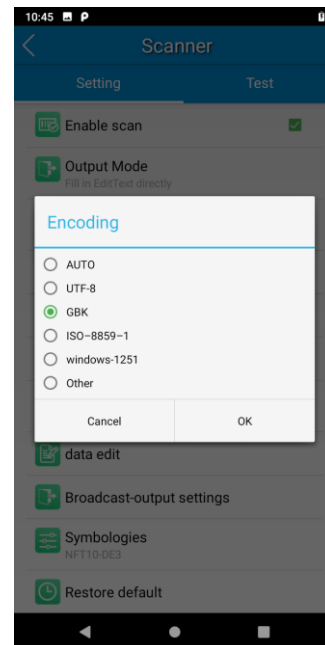
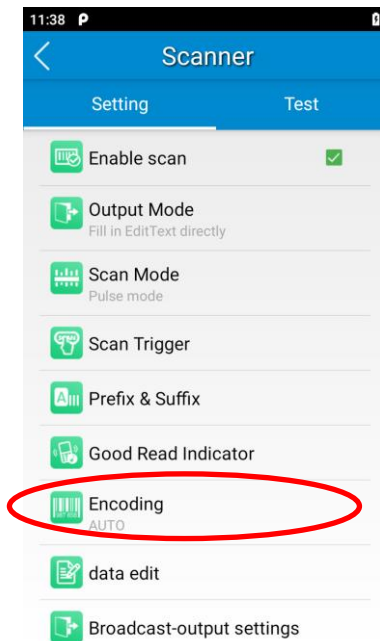
1. **通知音**: 端末が短いブザー音を鳴らしてグッドリードを通知します。
2. **バイブレーション**: 端末が振動してグッドリードを通知します。
3. **LED**: 端末が青い LED が 1 度発光してグッドリードを通知します。



エンコード

文字エンコードを選択してバーコードデータを解釈します。

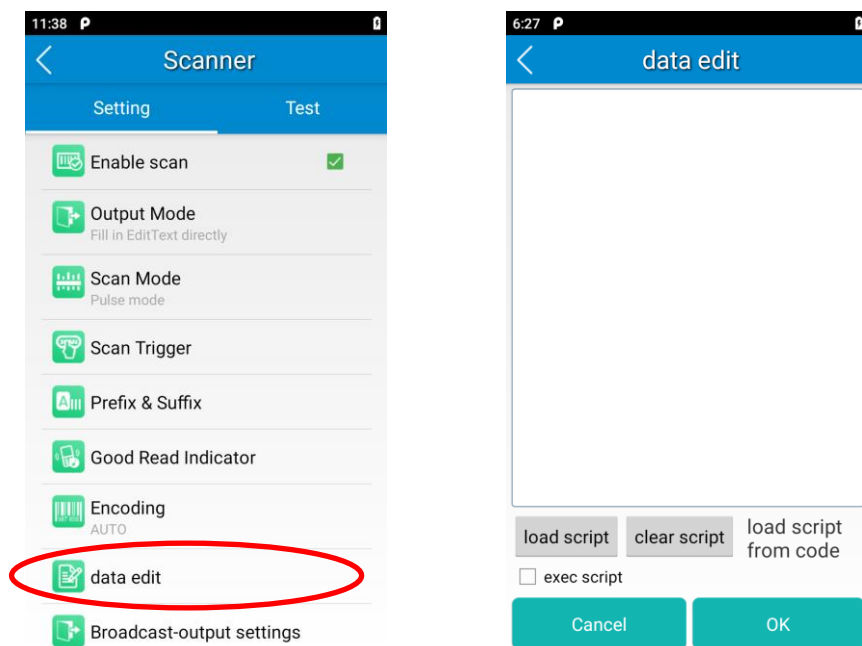
1. **自動 (AUTO)** : 対象のバーコードが UTF-8、GBK、ISO-8859-1 のエンコードを使用している場合、端末が自動的に決定します。端末の出力エラーが発生する場合、特定の文字エンコードを選択または入力することが必要な場合があります。
2. **UTF-8**: Unicode エンコードを優先します。
3. **GBK**: 漢字用の文字エンコードです。
4. **ISO-8859-1**: 西洋言語対応の一般的な文字エンコードです。
5. **windows-1251**: ロシア語、ブルガリア語、セルビア語などキリル文字を使用する言語が対象の文字エンコードです。
6. **その他**: UTF-8、GBK、ISO-8859-1、windows-1251 が利用できない場合、他の文字エンコードを入力します。入力したエンコードが対応していない場合、設定はエラーになります。



データ編集

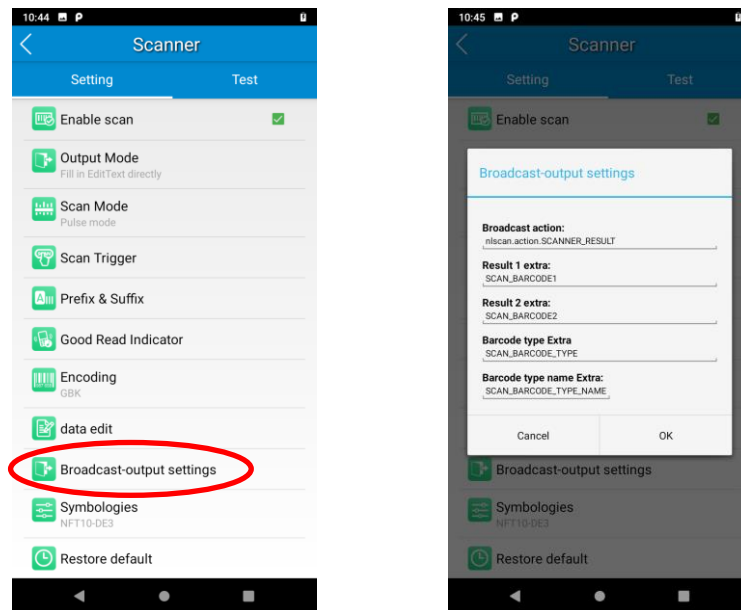
この機能はスクリプトでバーコードを編集できます。

「スクリプトをロード」をタップして端末内の指定のスクリプトファイルを選択するか、スクリプトを含む2次元バーコードをスキャンします。次に、「スクリプトを実行」と「OK」をタップします。



ブロードキャスト出力設定

スキャン出力方法にブロードキャストを使用する場合、端末は特定のブロードキャストアクション（ACTION）とエクストラ（EXTRA）でスキャン情報を出力します。



シンボロジー

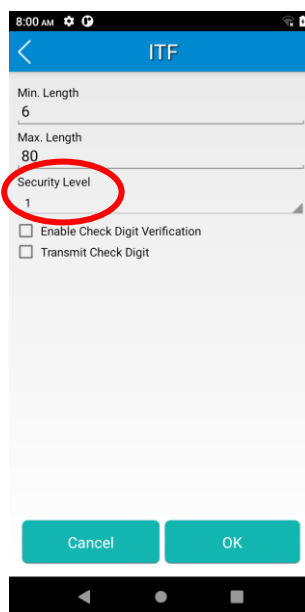
注意：対応シンボロジーは端末に統合されているスキャンエンジンによって異なります。ここでは CM60 を例に取り上げます。

1 次元バーコード: 1 次元シンボロジーを有効化/無効化して他のバーコードのパラメータを設定します。

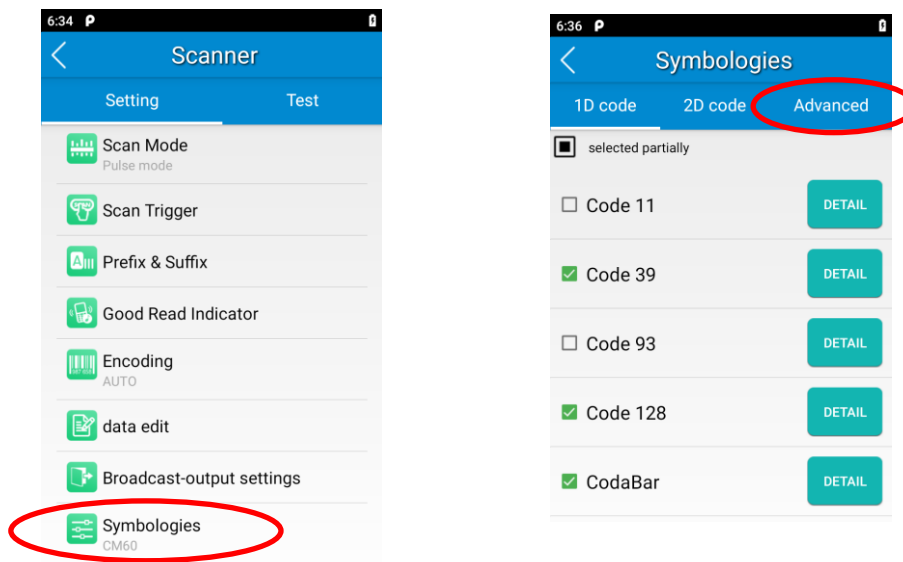
以下は ITF コードの注意点です。

1) セキュリティレベルが高いと、ITF コードのエラー率が低くなります。

2) バーコードの読み取り操作はセキュリティレベルが高いと、低セキュリティレベル時ほど読み取りがスムーズではありません。そのため、セキュリティレベルは 1 に初期設定されています。エラー率が高い場合のみセキュリティレベルを上げてください。



2 次元バーコード: 2 次元シンボロジーを有効化/無効化して他のバーコードのパラメータを設定します。



高度な機能 (Advanced) : ここに記載の機能は端末のスキャン性能とバッテリー効率向上が目的です。

1. Acuscan デコード (**Acuscan decoding**) : この機能を選択した場合、端末はエイミングパターン内のバーコードのみデコードします。複数のバーコードが互いに密接している場合、指定のバーコードを選択することをおすすめします。
2. その他: 詳細 (**DETAIL**) をタップして次のパラメータ設定にアクセスします。

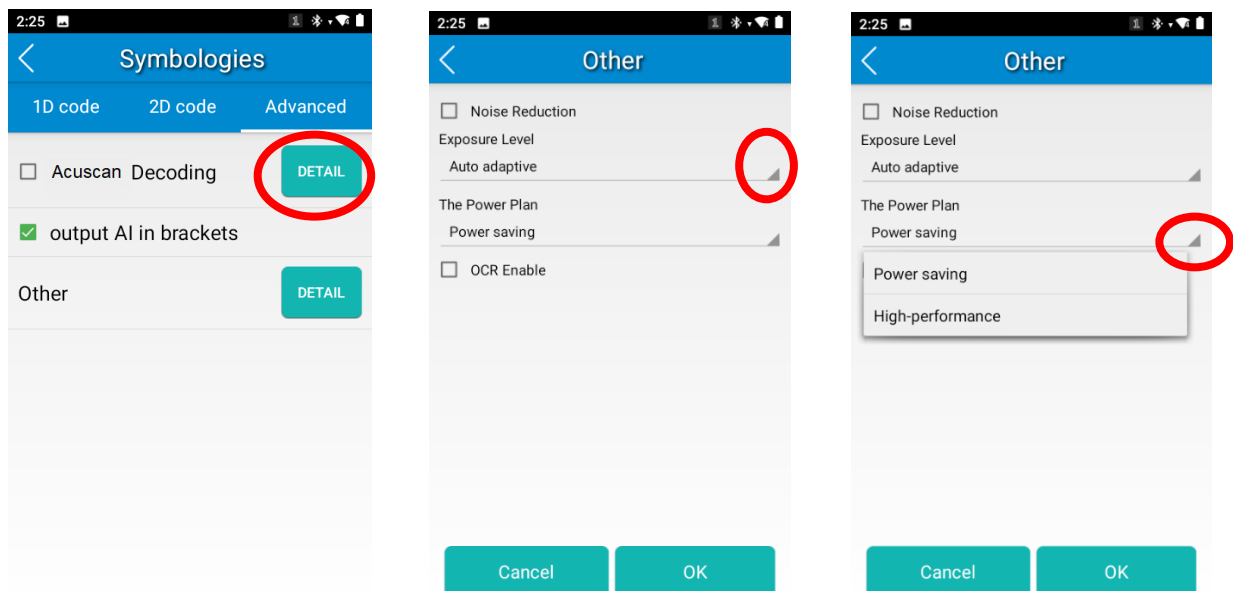
ノイズ低減 (Noise reduction) : これは端末で生成した映像のノイズを減らすための機能です。しかし、端末がこの機能を使用中はスキャン速度が若干減少します。必要時のみ有効化することをおすすめします。

電源プラン: 2つのオプションを選択できます。

節電モード: 端末の内蔵スキャナーを 3 秒間のアイドルタイム後に自動的にオフにします。

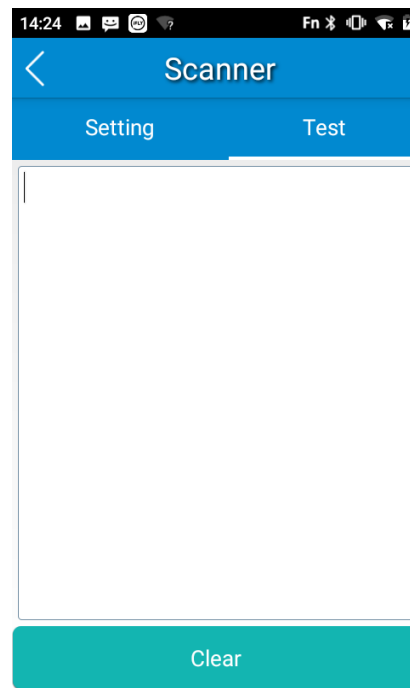
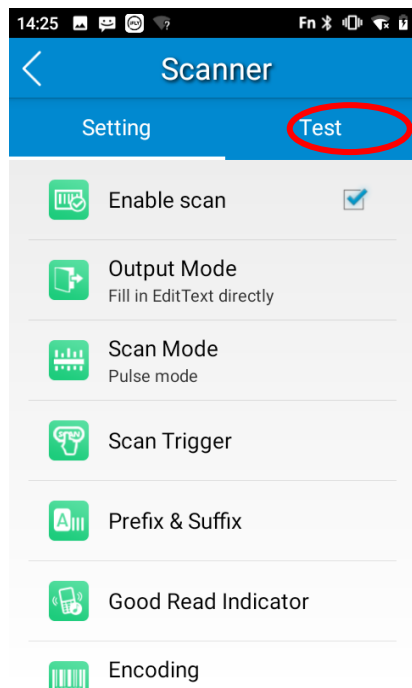
高性能モード: 端末の内蔵スキャナーを 15 秒間のアイドルタイム後に自動的にオフにします。

OCR を有効化: パスポートを読み取る際、このチェックボックスを選択します (ICAODoc9303 基準に準拠、TD1/TD2/TD3 対応)。



スキャンテスト

バーコードをスキャンしてスキャナーの設定が有効かどうかを確認します。



第 11 章 特殊ダイヤラー

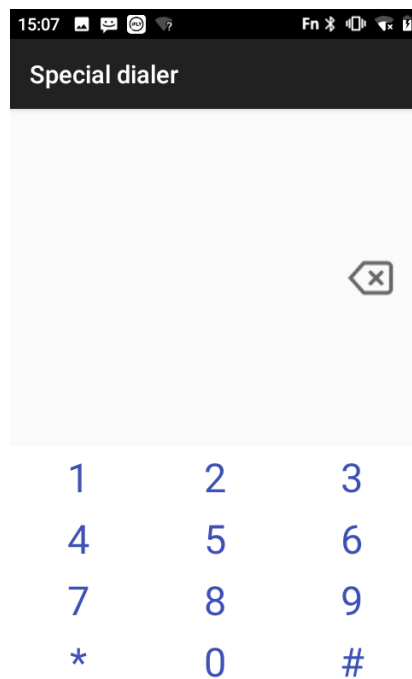
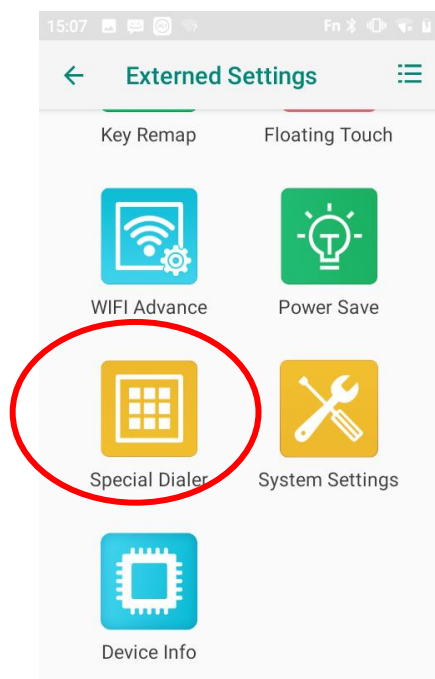
概要

このアプリは特殊なダイヤルストリングを入力して非表示のツールを開きます。

特殊ダイヤラーを起動

ホーム画面上の「クイック設定」 -> 「特殊ダイヤラー」 をタップ後、必要に応じて特定のダイヤル文字列を入力して非表示のツールを開きます。

- ◇ ***#0*#:** 全体テスト、製品テスト、誤りコードテストのテストツールを起動します。
- ◇ ***#3366#:** PDA ツールを起動して実際のスキャン画像を表示し、スキャンエンジンをアップグレードします。
- ◇ ***#3377#:** 起動設定ツールを開始して、起動時のアニメーションと壁紙を設定します。



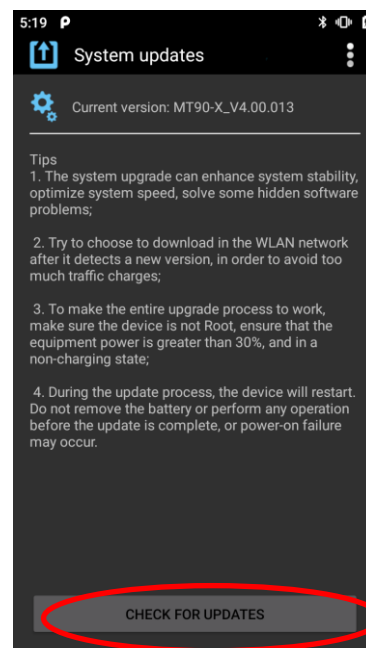
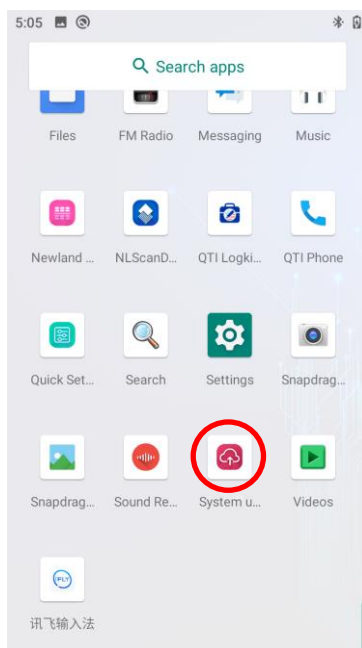
第 12 章 システムアップデート

概要

本章では端末のシステムソフトウェアをアップデートする2種類の方法(オンラインアップデート、ローカルアップデート)を紹介します。

オンラインアップデート

システムをオンラインでアップデート: システムアップデートアイコン  -> 「チェックしてアップデート」をタップします。



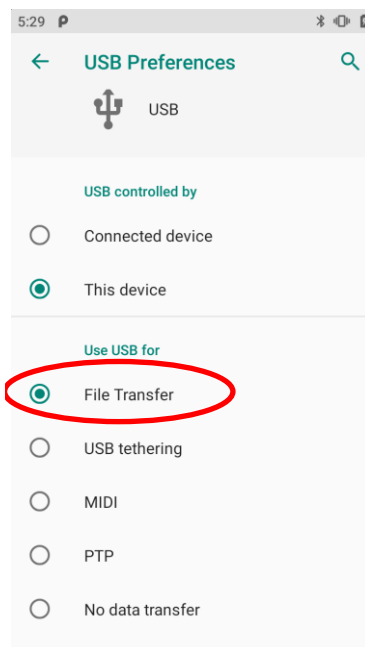
ローカルアップデート

端末のドライブに Zip ファイルを保存

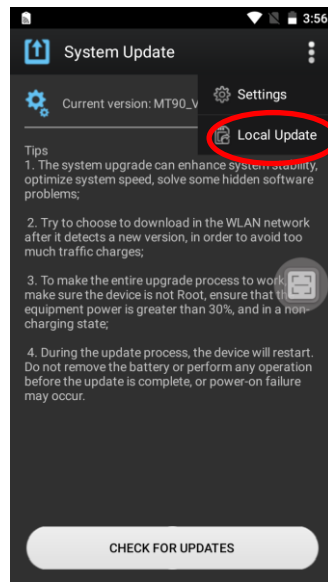
1. 同梱の USB ケーブルで端末を PC に接続します。指一本で下から上に 1 回でゆっくりスワイプして通知バーを開いた後、「USB でファイル転送」をタップします。次に「ファイルを転送」を選択します。



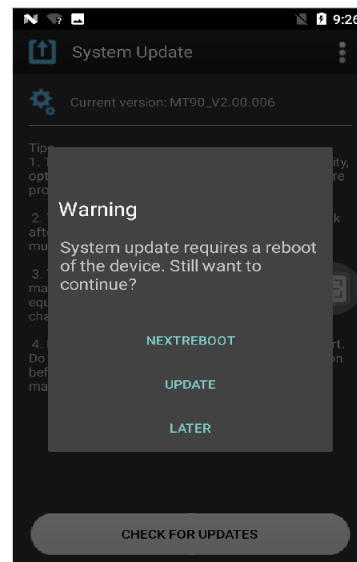
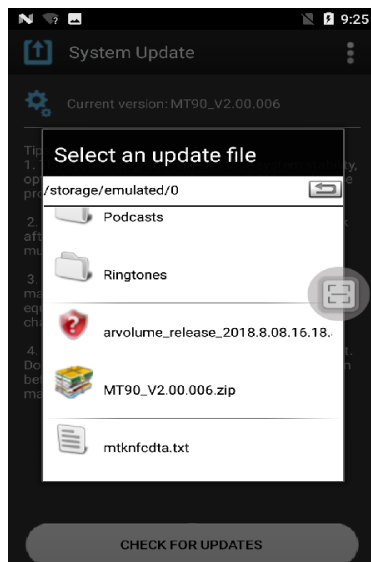
ファイル名は各バージョンによって異なります。



2. アップデートした zip ファイルを端末のドライブまたは Micro SD カードへコピーします。
3.  をタップしてシステムアップデート画面へアクセスします。
4. システムアップデート画面右上角の  をタップして、「ローカルアップデート」を選択します。

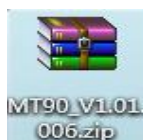


5. zip ファイルのアップデートを選択します。次に「次の再起動（NEXTREBOOT）」または「アップデート（UPDATE）」を選択します。



Zip ファイルを TF カードへコピー

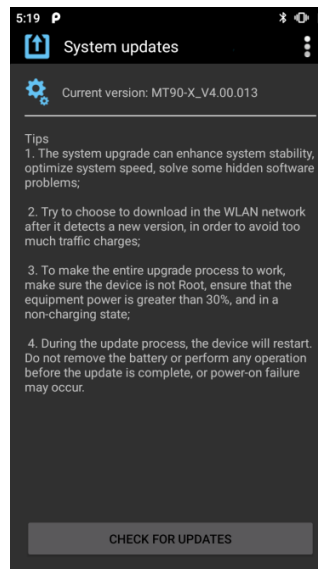
1. アップデートする zip ファイルを TF カードへコピーします。



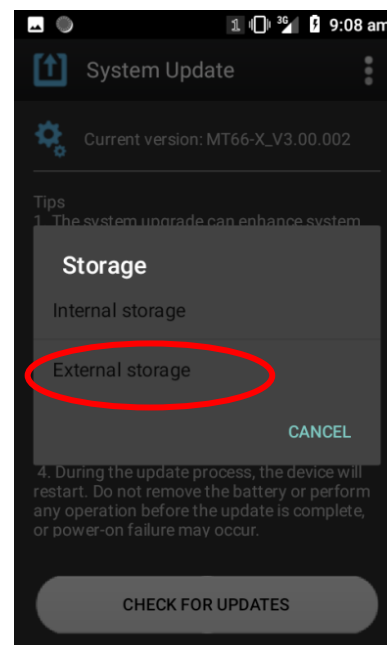
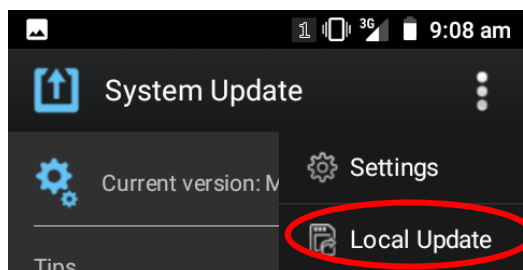
TF カード

2. TF カードを端末に差し込み、端末の電源をオンにします。

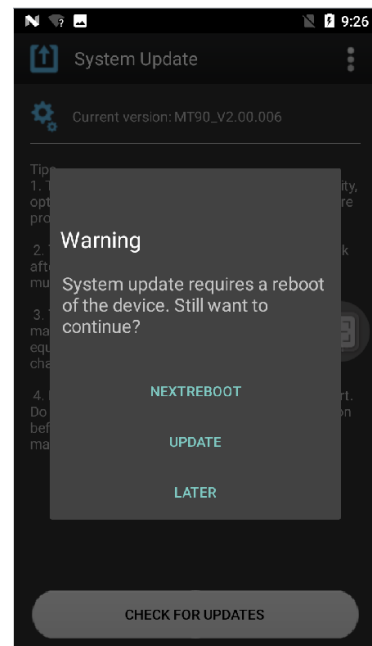
3.  をタップして、システムアップデート画面にアクセスします。



4. システムアップデート画面右上角の  をタップして、「ローカルアップデート」->「外部ストレージ」の順に選択します。



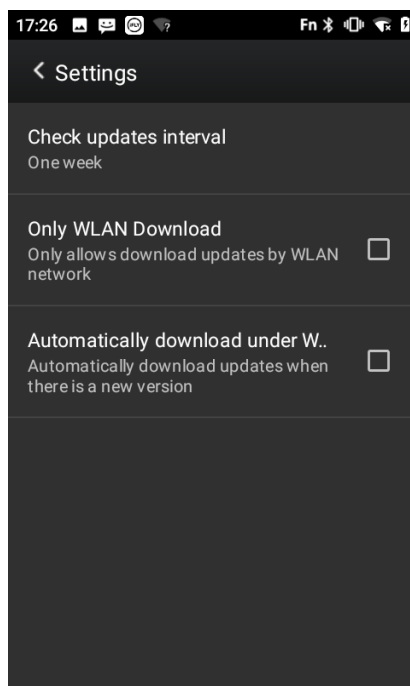
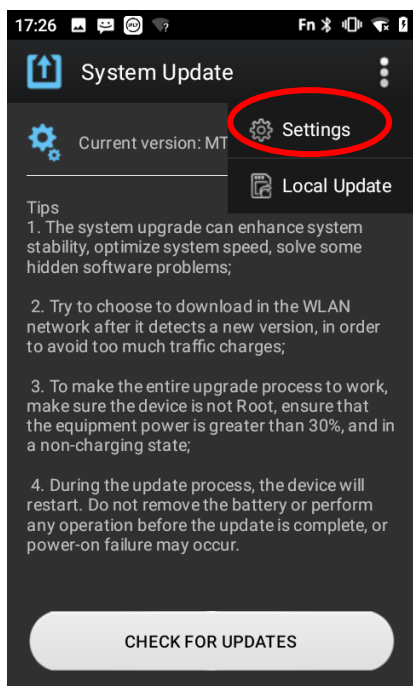
1. アップデートする zip ファイルを選択します。次に「次の再起動 (NEXTREBOOT)」または「アップデート (UPDATE)」を選択します。



設定

システムアップデート画面右上角の  をタップして「設定」を選択します。次に「アップデートチェック間隔」、「WLANでのみダウンロード」、「WLANで自動ダウンロード」を必要に応じて選択できます。

- ✧ 「アップデートチェック間隔」：このパラメータは各アップロードのチェック間隔を「1週間」、「2週間」、「1か月」のオプションから選択できます。
- ✧ 「WLANでのみダウンロード」：WLANネットワークでのみダウンロードできます。
- ✧ 「WLANで自動ダウンロード」：バージョンが更新されると自動的にアップデートします。



第 13 章 NL スキャンデモ

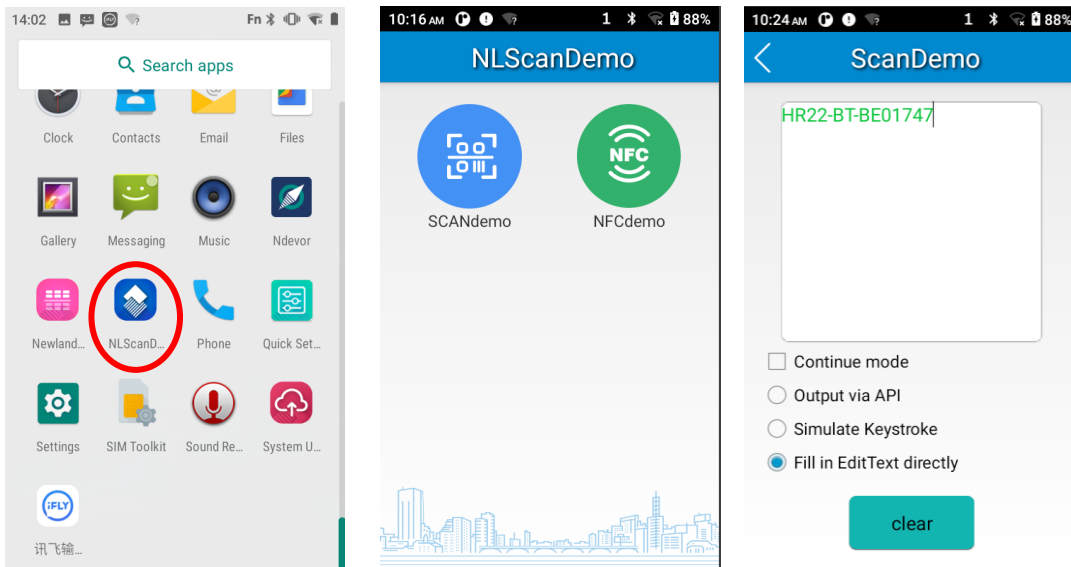
概要

The NLスキャンデモはバーコードスキャン、NFCタグ読取りなど当社製品の主要機能のデモで使します。

スキャンデモアプリを起動



ホーム画面上のNewlandスキャンデモアプリ NLScanD... をタップしたしてから、実際の必要に応じて「SCANデモ」または「NFCデモ」を開始できます。



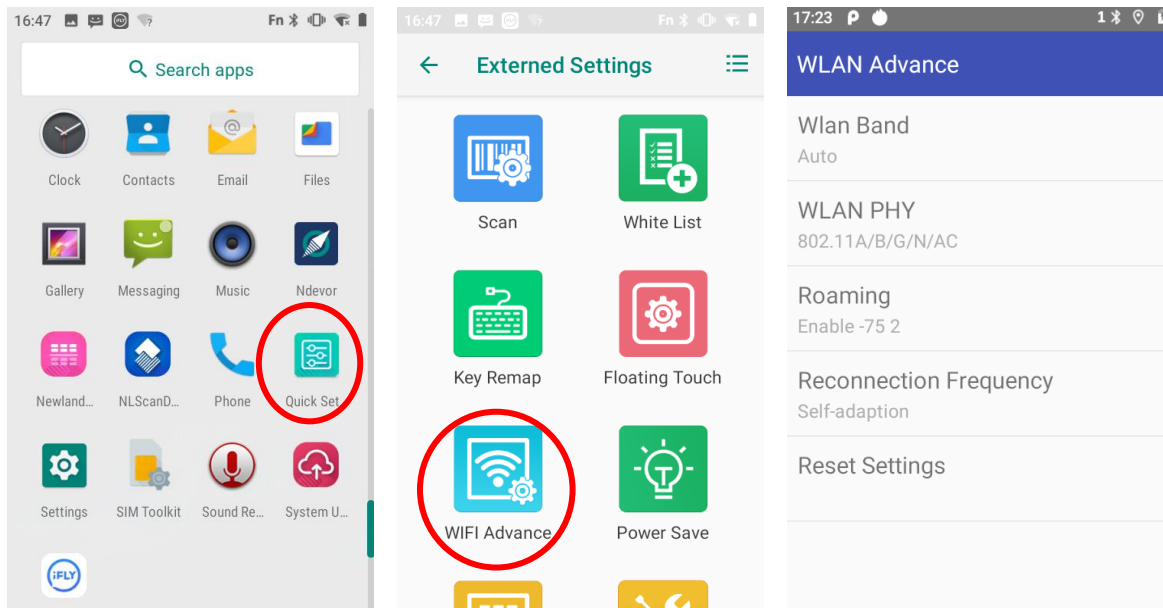
第 14 章 WIFI アドバンス

概要

WIFIアドバンスアプリは WLANバンド、WLAN PHY、ローミング、再接続頻度、設定リセットなどWIFIアドバンス設定を設定できます。

WIFI アドバンスを起動

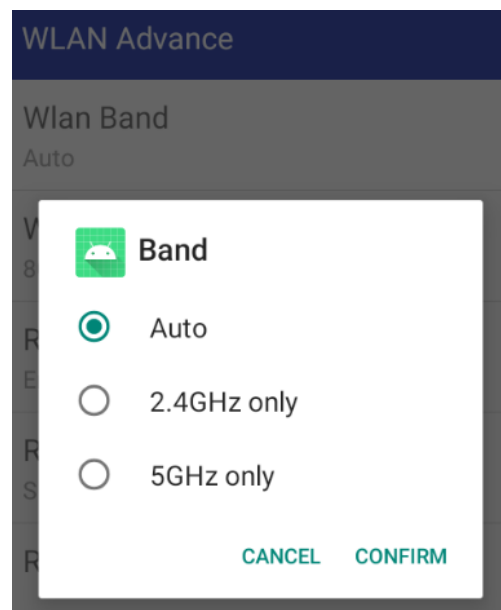
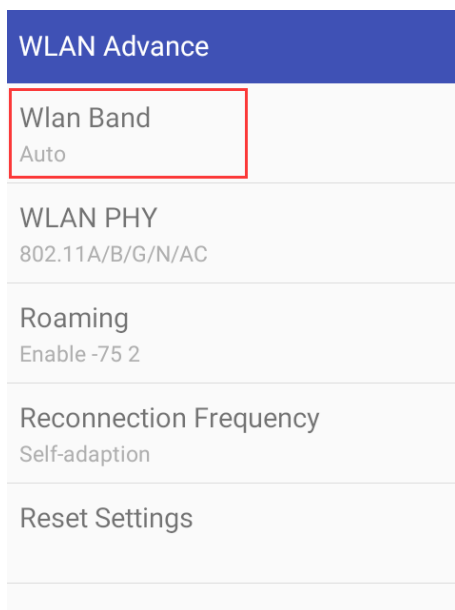
ホーム画面上の「クイック設定」 -> 「WIFI アドバンス」 の順にタップしてから WLAN バンド、WLAN PHY、ローミング、再接続頻度、リセット設定などのパラメータを実際の必要に応じて調節できます。



WIFI バンド

この端末では WIFI バンドの 3 つのオプション（自動、2.4GHz のみ、5 GHz のみ）を利用できます。

- ✧ 自動: 初期設定です。2.4GHz と 5 GHz のどちらも利用できます。
- ✧ 2.4GHz のみ: 2.4GHz WIFI のみ使用でき、5 GHz WIFI は使用できません。
- ✧ 5 GHz のみ: 5GHz WIFI のみ使用でき、2.4 GHz WIFI は使用できません。



WIFI PHY

WIFI PHY の初期設定は A/B/G/N/AC ですが、実際の必要に応じて他のオプションを選択できます。

WLAN Advance

Wlan Band
Auto

WLAN PHY

802.11A/B/G/N/AC

Roaming
Enable -75 2

Reconnection Frequency
Self-adaption

Reset Settings

 WLAN PHY

☐ 802.11B

☐ 802.11A/B/G/N

☐ 802.11B/G/N

☐ 802.11A/N

☐ 802.11G/N

☐ 802.11AC

☐ 802.11A/N/AC

☒ 802.11A/B/G/N/AC

CANCEL

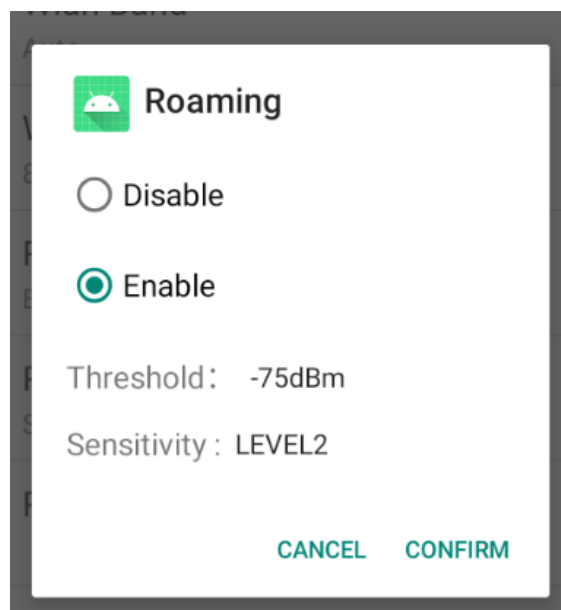
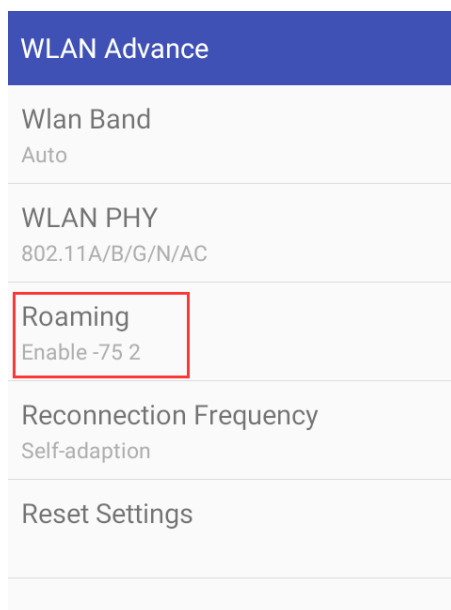
CONFIRM

ローミング

ローミング: 現在のネットワーク接続状態が悪い場合、他の利用できるネットワークに自動的に切り替えます。初期設定でローミングを利用できます。

しきい値: 数値が高くなるほど、ローミングしにくくなります。一般的な設定値は **70-75** です。

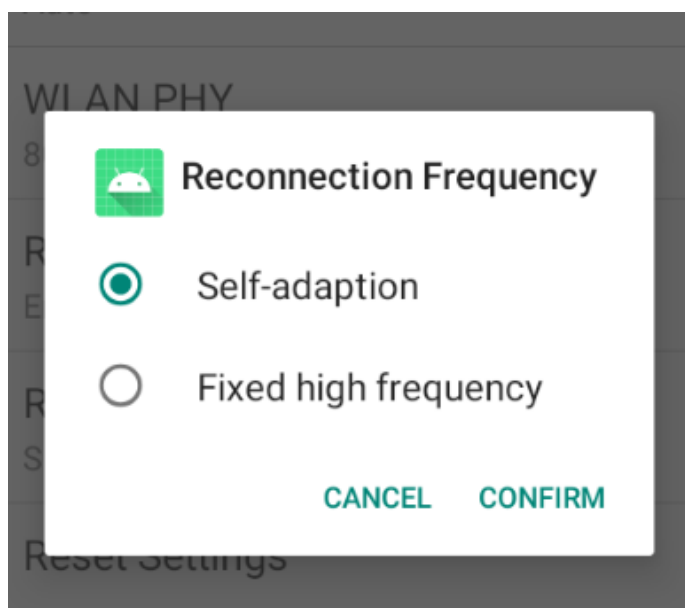
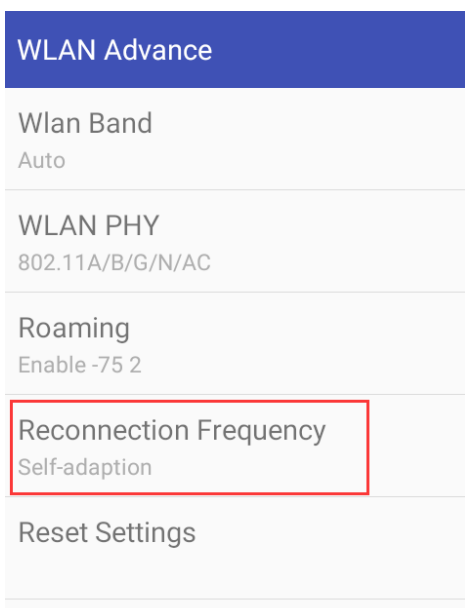
感度: しきい値の微調整で使します。最終的なローミングのしきい値は選択したしきい値に感度を加えた値です。しきい値の感度要件が高くない場合、無視できます。



推奨頻度

自己適応: 初期設定です。

高頻度に固定: 選択すると、ネットワークは異常な切断から 10 秒後に再接続します。これはバッテリーの寿命が増える可能性があります。



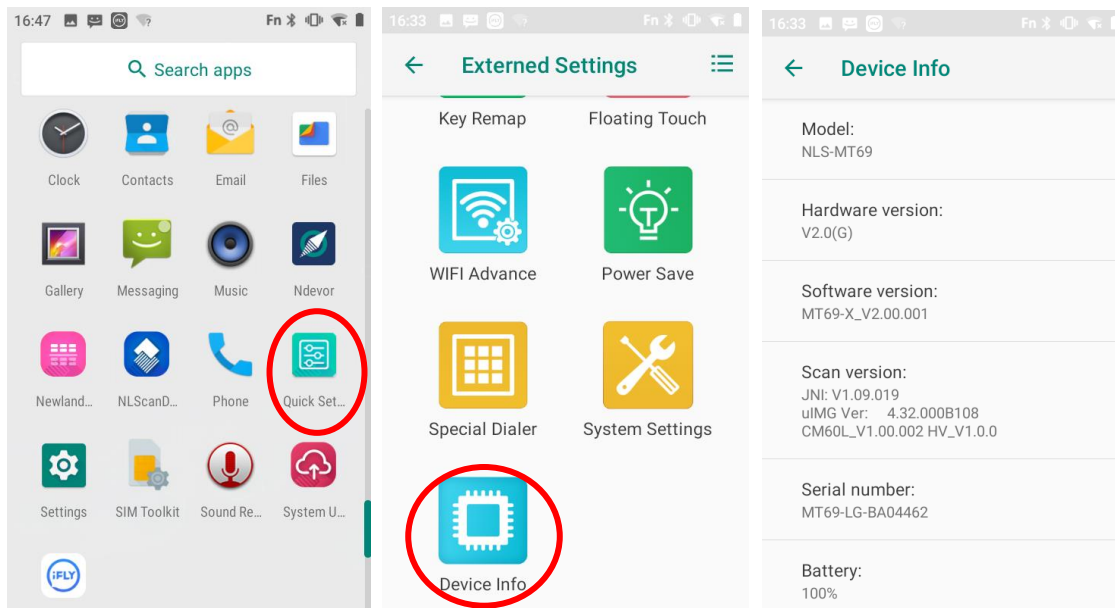
第 15 章 端末情報

概要

端末情報アプリはモデル、ハードウェアバージョン、ソフトウェアバージョン、スキャンバージョン、シリアルナンバー、バッテリー、IMEIなど端末の一部の基本情報説明に使用します。

端末情報へのログイン

ホーム画面上の「クイック設定」 -> 「デバイス情報」 の順にタップすると、必要に応じて端末の基本情報を確認できます。



第 16 章 システム設定

概要

システム設定アプリは、音量、日付、時間、NTP設定、初期設定のUSBモデル、WIFI有効化、機内モードなど一部の基本システム設定の変更に使用します。

システム設定へログイン

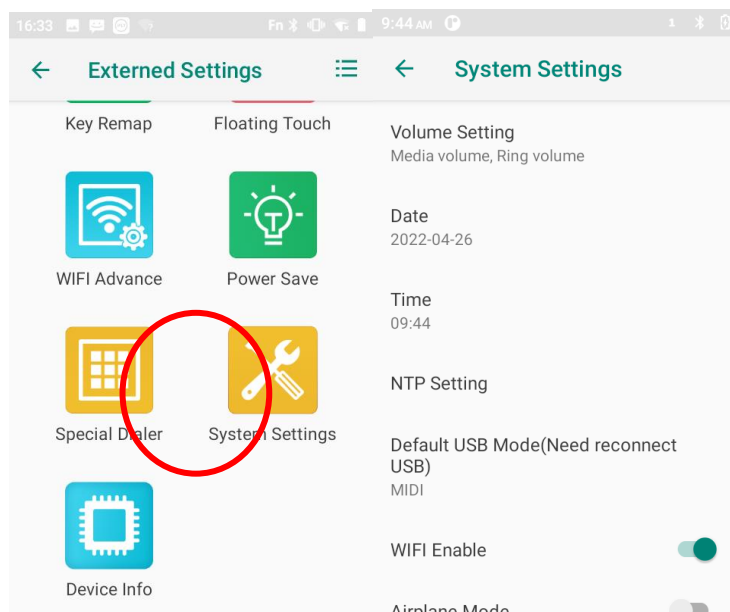
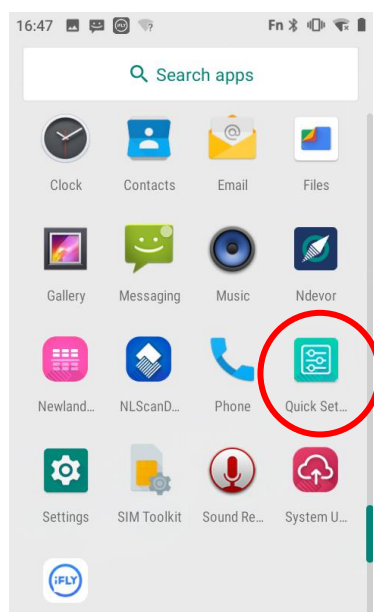
ホーム画面上の「クイック設定」



-> 「システム設定」

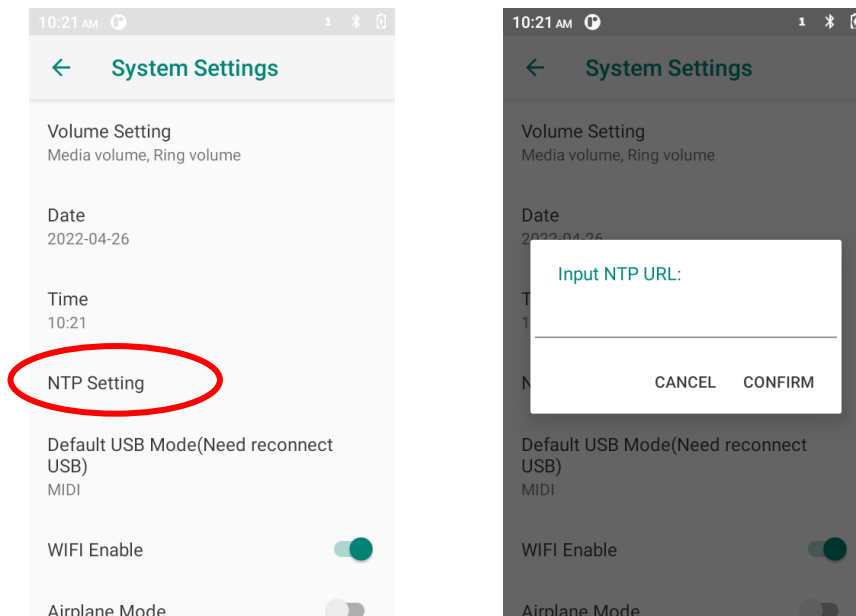


の順にタップすると、必要に応じて基本設定を調節できます。



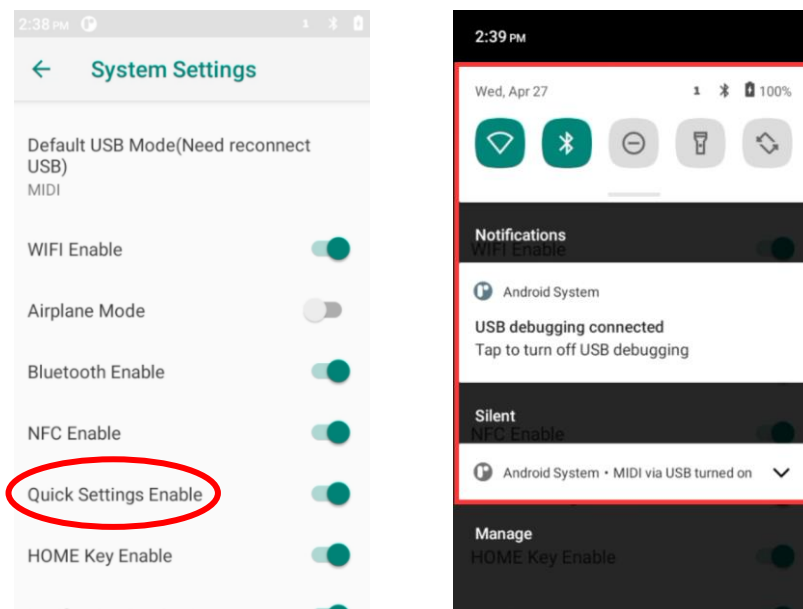
NTP 設定

ネットワーク タイム プロトコル(NTP) はコンピュータの時計の時間をネットワークで同期するのに役立ちます。初期設定では入力されていません。バーコードをスキャンして値を入力できます。



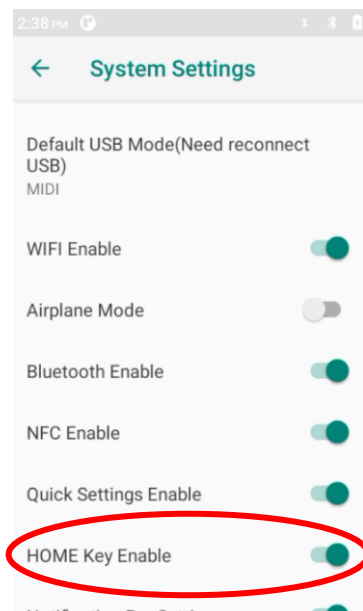
クイック設定を有効化

クイック設定を有効化: タップしてクイック設定パネル（写真赤枠内）を有効化/無効化します。



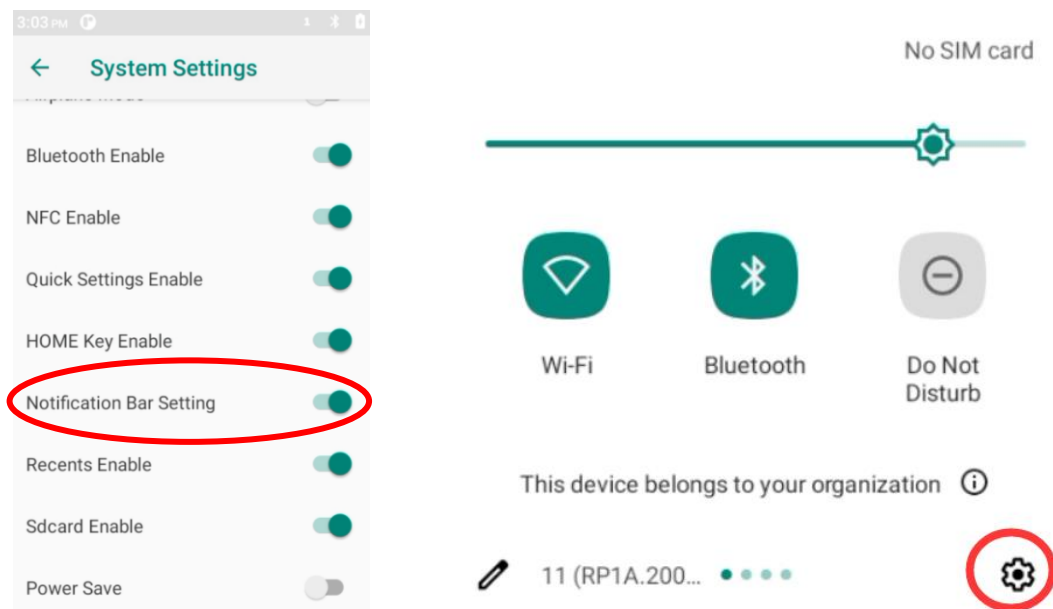
ホームキーを有効化

ホームキーを有効化: タップしてホームキー機能を無効化すると、ホームキーをタップしてもホーム画面に移動しません。



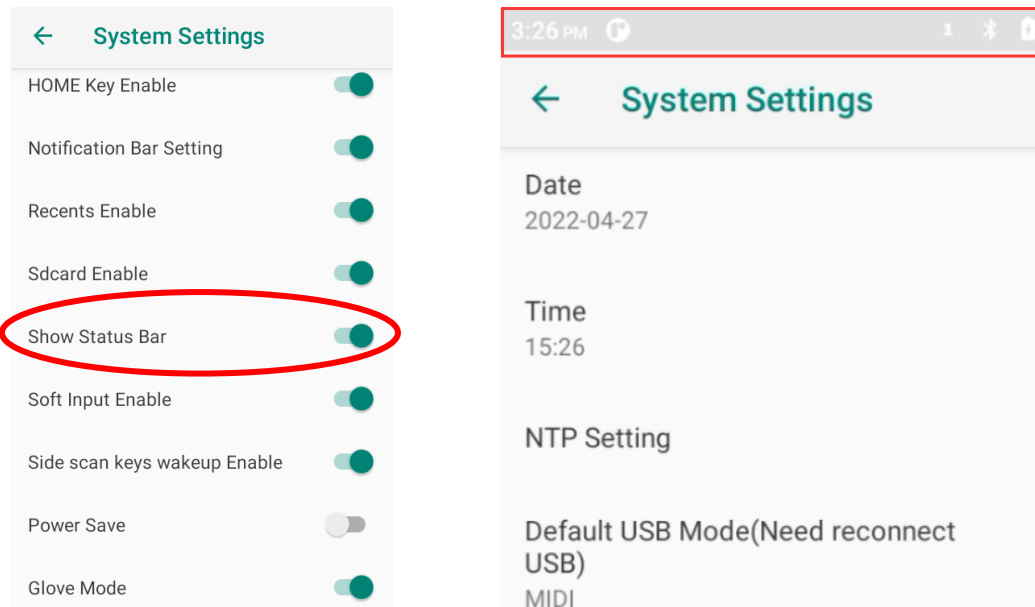
通知バー設定

通知バー設定: タップするとクイック設定パネルの設定を有効化/無効化します。



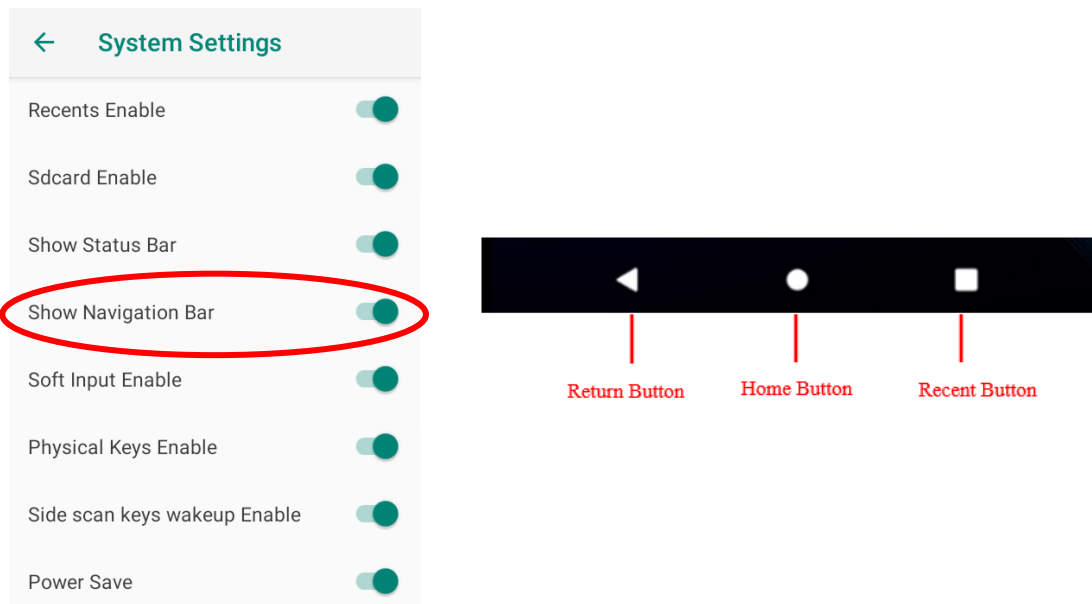
ステータスバーを表示

ステータスバーを表示: タップしてステータスバーを有効化/無効化します。



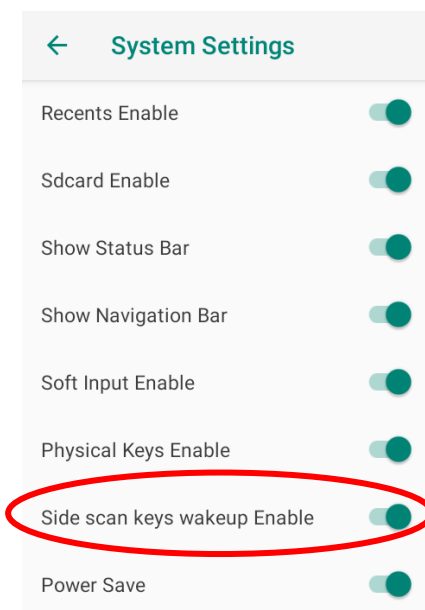
ナビゲーションバーを表示

タップしてナビゲーションバー表示機能を有効化すると、3つのボタン(戻るボタン、ホームボタン、最近ボタン)が画面下に表示されます。



横スキャンキーによるウェイクアップの有効化

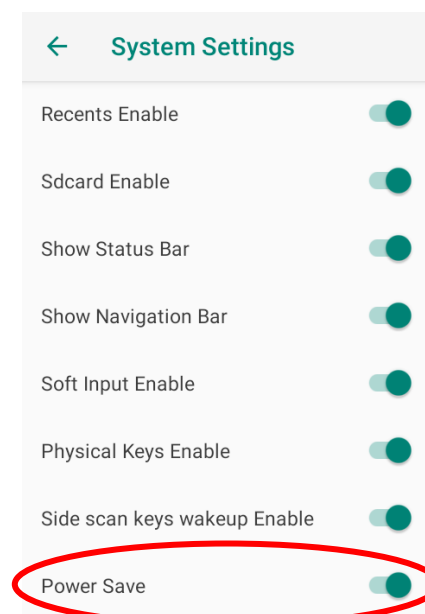
タップして「横スキャンキーによるウェイクアップ」を有効化: 画面がオフのとき、横スキャンキーを軽く押すウェイクアップします。



低消費電力

低電力モード: 低消費電力のスタンバイモードです。スクリーンロックやスリープモードに切り替わりません。

低電力モードがオンの場合、20 秒間操作しないと画面の明るさが暗くなります。画面をタップすると明るさが元に戻ります。



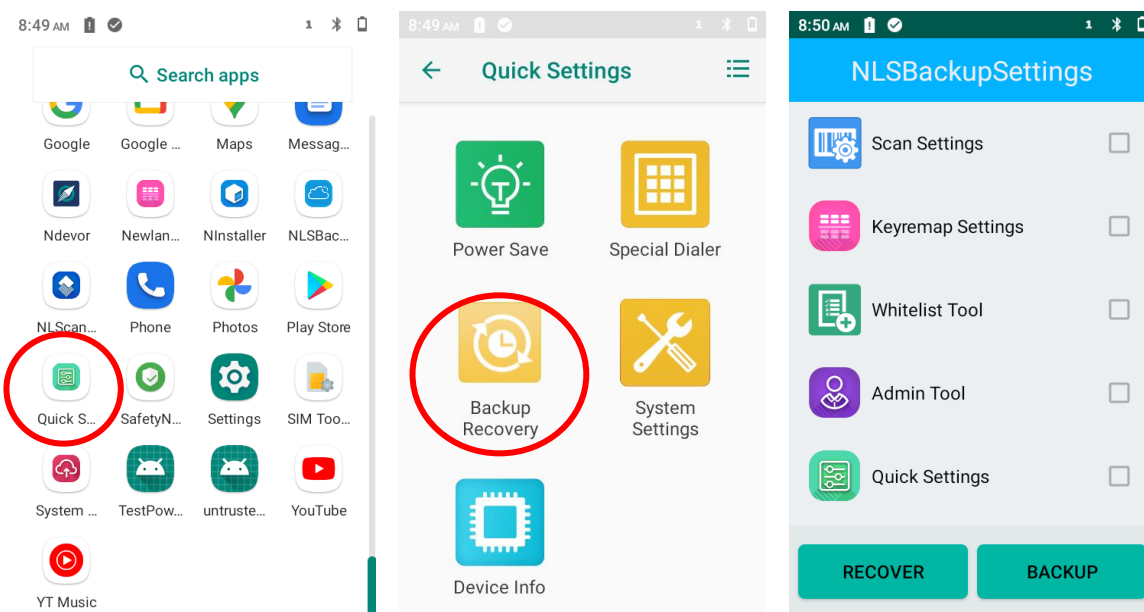
第 17 章 バックアップリカバリー

概要

このバックアップリカバリーツールは一部アプリの設定のバックアップ、保存に使用します。データは JSON 形式でインポート、エクスポートされます。

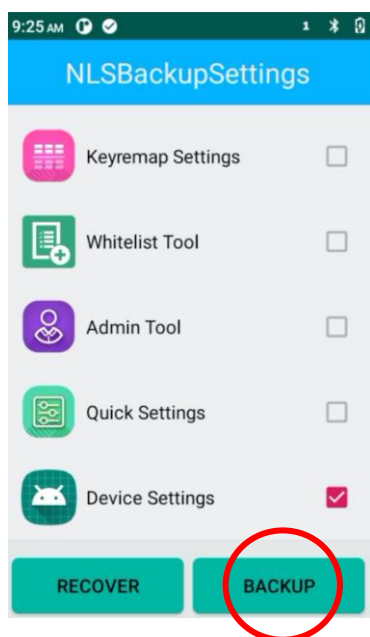
バックアップリカバリーへログイン

ホーム画面上で「クイック設定」 Quick S... / -> 「バックアップリカバリー」 Backup Recovery の順にタップすると、必要に応じてアプリの設定をバックアップ&保存できます。



バックアップ設定

バックアップしたいアプリ設定を選択 -> 「バックアップ」をタップすると、システムが QR コードを生成 -> 「保存」をクリックすると、QR コード、Json テキストなどを含む出力ファイルが「NLS バックアップ設定」フォルダに保存されます。

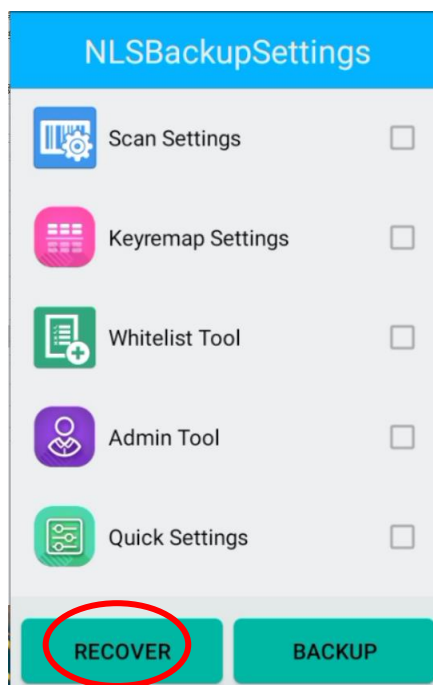
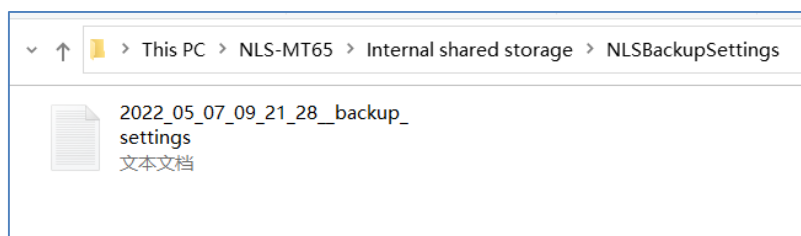


リカバリー設定

次の方法のいずれかでアプリの設定をリカバリーします。

1. バックアップ設定の QR コードをスキャンして設定を復元します。
2. Copy the バックアップ設定の JSON テキストを端末の内部共有ストレージにある NLS バックアップ設定フォルダへコピー -> 「バッテリーリカバリー」  アプリへアクセスして「リカバリー (RECOVER)」をタップします。

*JSON テキストは設定前に必要なパラメータへ手動で編集できます。



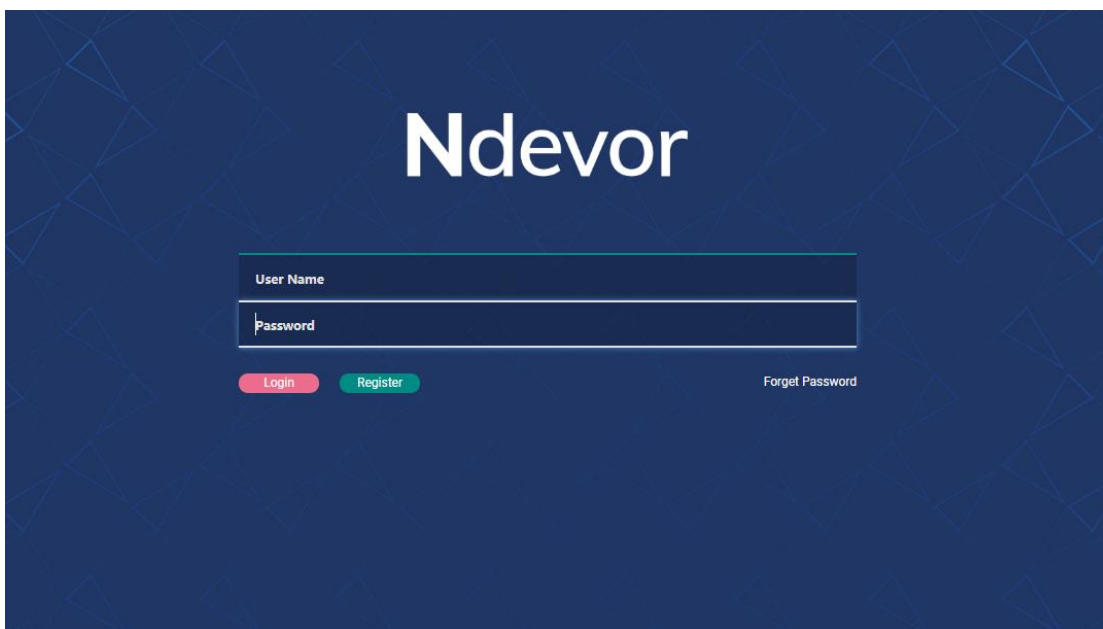
第 18 章 Ndevor

概要

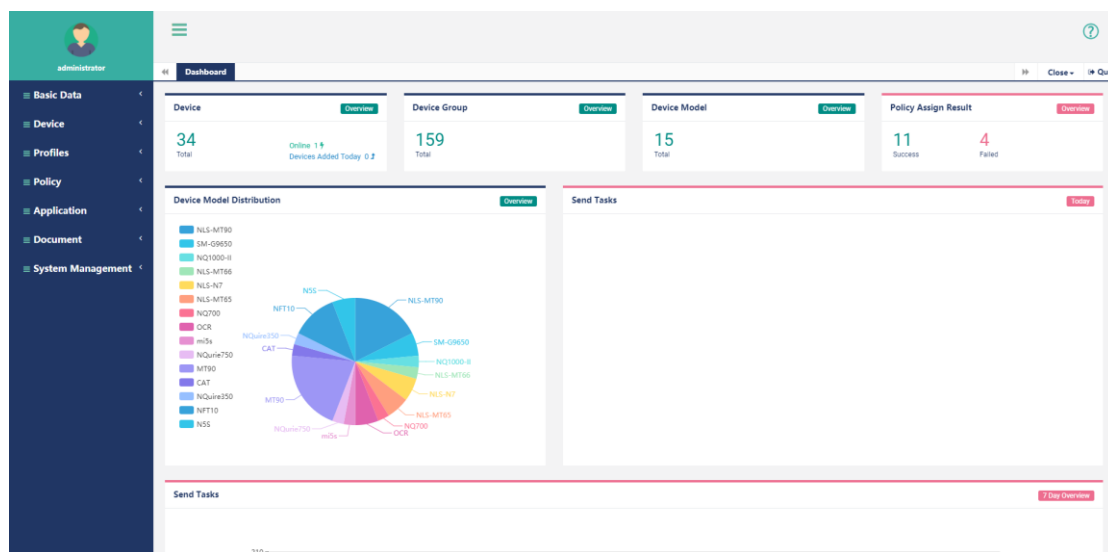
本章では端末管理プラットフォーム「Ndevor」(以下、「Ndevor」)のプログラミング、操作方法を説明します。Ndevor は企業がモバイル端末アプリシステムの導入の際に遭遇するアプリ管理上の問題を解決します。このプラットフォームは主に端末システム管理、端末ソフトウェア管理、端末メッセージ管理などの機能を提供しています。

管理システムにログイン

手順 1: PC から Ndevor 管理システムにログインします。主要ブラウザ (Internet Explorer、Chrome、Firefox など) を開きます。アドレスボックスにサーバーアドレスを入力してページをログインします。



手順 2: ユーザー名、パスワードを入力し、「ログイン」をクリックしてソフトウェア機能のメインインターフェースへ進みます。



手順 3: 利用できるアカウントがない場合、下図のようにログイン画面の「登録」をクリックして名前、メールアドレス、電話番号を入力します。

The screenshot shows the 'Ndevor Register Account' screen. It features a dark blue background with a geometric pattern. The main heading is 'Ndevor Register Account'. Below it is a section titled '1. Info' containing a form with the following fields:

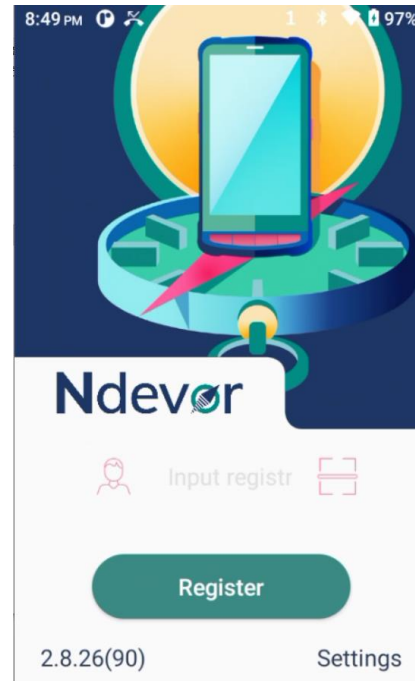
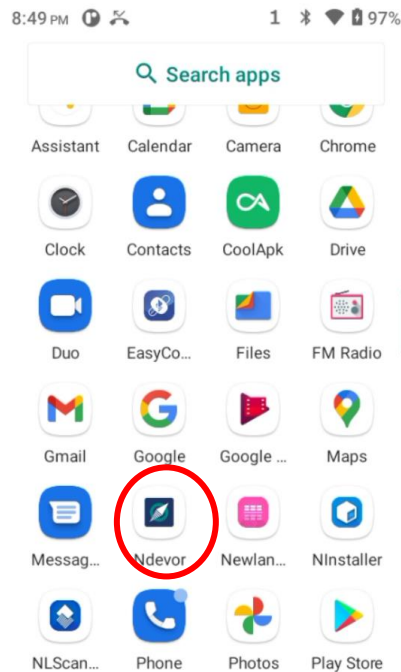
- Name ***: A text input field.
- Email ***: A text input field with a note below it: 'Please enter a valid Email Address, you will receive a Confirmation at this Address'.
- Phone Number ***: A text input field with a note below it: '* Required'.

At the bottom right of the form are two buttons: 'Submit' and 'Return to Login'.

全てのデータを入力後、「送信」をクリックすると QR コードがポップアップされます。Newland PDA 内の Ndevor アプリのプリセットを使ってバーコードをスキャンして登録完了です。次に「戻ってログイン」をクリックできます。 鵜ユーザーアカウントは登録したメールアドレスです。初期パスワードは登録したメールアドレスへ送信されます。

Ndevor アプリをインストール

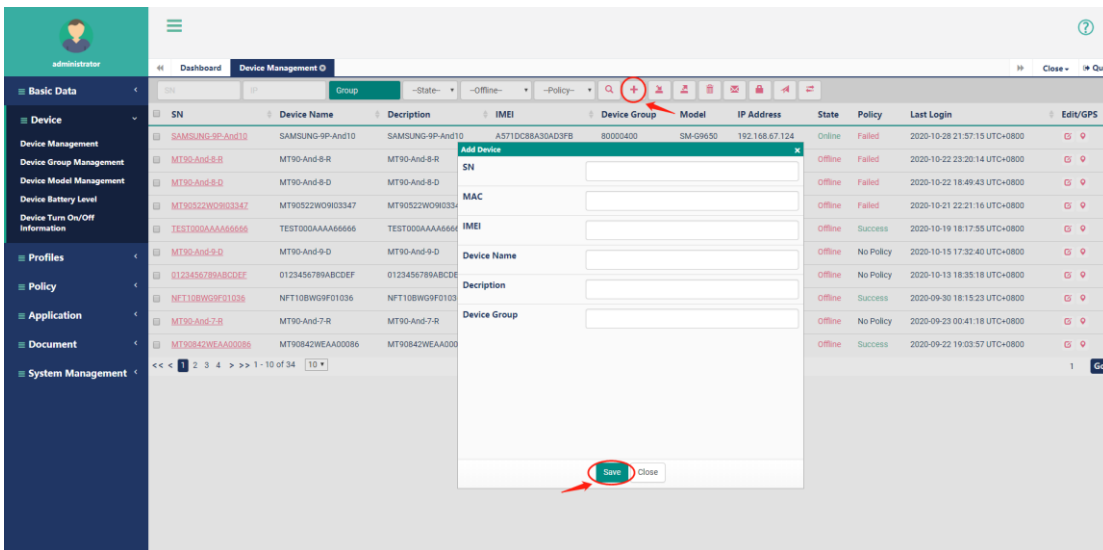
新大陸自動識別技術有限公司（Newland Auto-ID Tech. Co., Ltd.）に連絡して最新の Ndevor アプリソフトウェアを入手し、導入サポートを得るか、Ndevor アプリがプリインストールされた端末で操作してください。インストール後、以下の Ndevor アイコンが表示されます。



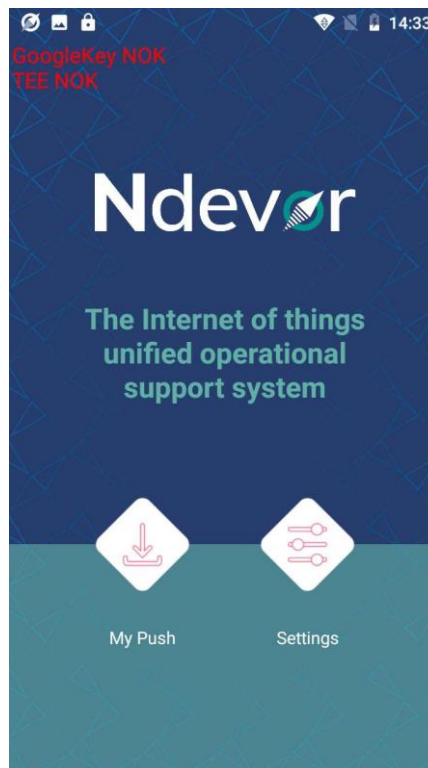
端末のアプリで管理システムへ接続

端末のアプリをリモート操作する場合、管理システムは端末に接続してバインドする必要があります。接続プロセス中、端末がネットワーク接続されているか、管理システムと同じ LAN 環境であることを確認してください。詳しい手順は次のとおりです。

手順 1: 前述の手順に従って管理システムにログイン後、「デバイス管理」->「追加」をクリック後、「端末を追加」のウィンドウがポップアップされますので対応する情報を入力->「保存」をクリックします。



手順 2: 端末上の Ndevor アプリをクリックして、対応する端末グループ番号をメインインターフェースで入力し、次のインターフェースへ進みます（これは端末が管理システムへ接続を完了したことを意味します）。



手順 3: 端末が管理システムへ接続完了後、端末のアプリは管理システムから送信されるプログラム、ドキュメント、メッセージなどをリモートで受信することができ、管理システムから送信される指示に対応することができます。

注意: 詳しい操作に関する背何時名、Newland Ndevor ユーザーガイドを参照してください。

Newland AIDC

📍 No.1 Rujiang West Rd., Mawei, Fuzhou, Fujian 350015, China

☎ +86-591-83979500

✉ info@nlscan.com

🌐 www.newlandaidc.com

Asia Pacific

Taiwan:

Add: 7F-6, No. 268, Liancheng Rd.,
Jhonghe Dist. 235, New Taipei City,
Taiwan

Tel: +886 2 7731 5388

Email: info@nlscan.com

India:

Add: 416 & 417, Tower C, NOIDA ONE
business park, B-8, Sector 62, Noida,
Uttar Pradesh - 201301

Tel: +91 120 3508102

Email: info@nlscan.com

Korea:

Add: Biz. Center Best-one, Jang-eun Medical
Plaza 6F, Bojeong-dong 1261-4, Kihung-gu,
Yongin-City, Kyunggi-do, South Korea

Tel: +82 10 8990 4838

Email: info@nlscan.com

Japan:

Add: Room 407 Area Shinagawa Building
13th Floor, 9-36 Konan 1-chome, Minato-ku,
Tokyo, Japan 108-0075

Tel: +81 03 4405 3222

Email: info@nlscan.com

Europe & Middle East & Africa

Add: Rolweg 25, 4104 AV Culemborg, The Netherlands

Tel: +31 (0) 345 87 00 33

Email: sales@newland-id.com

Tech Support: tech-support@newland-id.com

Web: www.newland-id.com

North America

Add: 46559 Fremont Blvd., Fremont, CA 94538, USA

Tel: +1 510 490 3888

Email: info@nlscan.com

Latin America

Tel: +1 239 598 0068

Email: Info@NewlandLA.com

Chile:

Tel: +56 9 9337 3177

Email: Chile@NewlandLA.com

Brazil:

Tel: +55 35 9767 6078

Email: Info@NewlandLA.com

Colombia:

Tel: +57 319 387 4484

Email: Colombia@NewlandLA.com

Mexico, Central America & Caribbean:

Tel: +52 155 5432 9079

Email: Mexico@NewlandLA.com



Newland AIDC
Scanning Made Simple

